

令和8年度 育友会総会

日時 令和8年5月9日(土)

会場 熊本県立球磨工業高等学校体育館

日程

公開授業(1限目)	9:00～ 9:50
受付(体育館)	9:50～10:10
1 育友会総会	10:10～11:15
2 学級懇談会	11:15～11:45 (各教室にて)
昼 食	11:45～12:15 (各教室にて)
3 部活動育友会	12:25～

※会場は、最後のページの部活動育友会実施場所を御覧ください。

※学級懇談会終了後に部活動育友会を実施する部活動もあります。

顧問から生徒を通して連絡があります。

熊本県立球磨工業高等学校

※ 当日は、総会資料はすぐーるでデータとして配信しますので、総会資料データを閲覧できるスマホとスリッパを忘れずに、御持参ください。

※ 1限目(午前9時)が公開授業となっています。
資料に時間割を載せていますので、直接教室へおいでください。

※ 校内は禁煙となりますので、何卒御協力をお願いいたします。

令和8年度 育友会総会次第

- 1 開会 （出席会員数、委任状の報告） 総合司会：小川
- 2 会長あいさつ
- 3 校長あいさつ
令和7年度教育目標等
- 4 議長選出 （議長あいさつ）
- 5 議事
 - [第1号議案] 令和7年度育友会活動報告
 - [第2号議案] 令和7年度決算報告及び監査報告
質疑応答、決算承認
 - [第3号議案] 新役員・委員選出
ア 会長(1名)、副会長(4名)、監査(3名)
顧問(1名)
イ 質疑応答、新役員承認
令和7年度育友会会長の表彰
旧役員挨拶
新役員挨拶
 - [第4号議案] 令和8年度育友会活動計画（案）
 - [第5号議案] 令和8年度予算（案）
質疑応答、予算案承認
 - その他（議長降壇）
- 6 学校より諸連絡
 - (1) 主任・主事等の紹介
 - (2) 生徒指導部
 - (3) 保健体育部
 - (4) 進路指導部
 - (5) 教育相談部
 - (6) 事務部
 - (7) その他
 - ・年間行事予定
 - ・部活動育友会について
- 7 閉会

駐車場案内（育友会総会）

駐車場所

① ロータリー、正門縦列駐車

② 実習棟周辺（電気科）

③ 実習棟周辺（機械科）

④ 実習棟周辺（建築科）

⑤ 北門坂縦列駐車



※ 時間に余裕をもってお越し下さい

※ 事故防止の為、係の誘導に従って通行をお願いします。

令和8年（2026年）5月9日(土) 公開授業 時間割		
学年	学科、組、コース 担任	時間割(上段：科目，下段：教科担任)
		1 限目
第一学年	機械科A組(1MA)	親子で学ぶセーフティーネット講座 (担任・副担任)
	橋本	
	機械科B組(1MB)	
	西山	
	電気科(1E)	
	福田	
	建築科(1A)	
	坪井	
	建築コース (1AA)	
	伝統建築コース (1AT)	
第二学年	建設工学科(1C)	親子で学ぶセーフティーネット講座 (担任・副担任)
	藤川	
	機械科A組(2MA)	数学Ⅱ
	田中	田中
	機械科B組(2MB)	機械工作
	林田	宮崎
	電気科(2E)	マイスターハイスクール事業（視聴覚室）
	岩谷	人吉電気工事
	建築科(2A)	建築構造
	與那嶺	橋口
第三学年	建築コース (2AA)	日本建築
	伝統建築コース (2AT)	乙益
	建設工学科(2C)	施工
	佐崎	佐崎
	機械科A組(3MA)	製図
	平松	平松
	機械科B組(3MB)	家庭基礎
	北岡悠	吉留
	電気科(3E)	マイスターハイスクール事業（視聴覚室）
	北岡侑	人吉電気工事
専攻科	建築科(3A)	建築構造設計
	甲斐	甲斐
	建築コース (3AA)	
	伝統建築コース (3AT)	
	建設工学科(3C)	土構設
	森下祐	森下祐
	1年(1S)	課題研究
	橋口	多武
	2年(2S)	課題研究
	橋口	西田祐

公開授業案内図



スクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（社会的役割）



綱領「剛健誠実・自主自律・好学敬愛」のもと、人吉・球磨地域にある全国唯一の伝統建築専攻科を有する工業系学科の高校として、工業の専門性を身につけ、社会的規範や主体的行動力、感性や思いやり、郷土愛の心を育むとともに、人吉・球磨地域の復興・発展や次世代を担う産業人材を育成します。

そのため工業の系統的・実践的な学習活動の充実や、資格取得の推進などに取り組むとともに、体験的な教育活動を通して地域に貢献し、「技と心と志」を育成するなど、社会的・職業的自立に向けた教育を目指します。

今後は、デジタルトランスフォーメーション*による技術革新を見据えた最先端産業教育設備を活用し、新たな時代の工業技術の学習を充実させるとともに、大学や地元自治体等と連携した、伝統建築や災害からの復旧復興に寄与する新しい取り組みにより、専門的な学びの深化を図ります。

※「デジタルトランスフォーメーション」とは、進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念です。

スクール・ポリシー（3つの方針をお伝えするモン）



★ グラデュエーション・ポリシー（卒業までに、こんな資質・能力を育むモン）

- （１）個の力を磨くために、生涯を通して知を学び、技を研鑽し続ける人材を育成します。
- （２）自己管理能力を備え、チャレンジ精神やあきらめない心を発揮できる人材を育成します。
- （３）主体性やリーダーシップを発揮し、自己実現や課題解決ができる能力を育成します。
- （４）倫理観のある判断や行動、誠実な挨拶や返事ができる人材を育成します。
- （５）責任感のある報告・連絡・相談と、物事を計画的に推し進められる人材を育成します。
- （６）チームや組織の仲間と協働する力、励まし助け合える思いやりと感謝の心を育てます。
- （７）地域に貢献する郷土愛や、人の輪を拓ける幸せを感じることでできる心を育てます。

★ カリキュラム・ポリシー（高校生活は、こんな学びを行うモン）

- （１）ものづくりに関する知識・技術・技能の基礎・基本を身につけます。
- （２）実習や課題研究で学びの基礎・基本を活用することで、主体的に取り組む態度を育みます。
- （３）学校行事等の特別活動や部活動で、自分の役割を果たすことで責任感を身につけます。
- （４）チームや組織で取り組むことを通して、協働する関係の築き方や共に高め合う喜びを学びます。
- （５）資格取得で学び方と自信をつけることで、キャリア形成への意識を高めます。
- （６）人吉球磨の復興や発展に貢献する社会的・体験的な学習活動を行います。
- （７）自治体や企業と連携し、最先端の情報や技術から伝統的な技法まで実践的に学びます。
- （８）キャリアパスポートによる自己理解や進路研究を通して、自らの将来を展望します。
- （９）学科や学年を越えて交流することで、多様な価値観を尊重する人権感覚を養います。



★ アドミッション・ポリシー（高校では、こんな生徒を待ってるモン）

- （１）本校の学習に興味・関心があり、意欲的・積極的な志望動機を持っている生徒を募集します。
- （２）確かな学力を有し、向上心があり、本校の核として活躍ができる生徒を募集します。
- （３）本校の特別活動や部活動等に積極的に参加する意欲のある生徒を募集します。

令和8年度（2026年度） 球磨工業高等学校経営方針

令和8年（2026年）4月3日

《教育目標》

教育綱領のもと、工業教育を中心とした全ての教育活動をととして、「規範意識と主体的 行動力」「豊かな感性と責任感」「思いやりと郷土愛の心」を育み、人吉・球磨地域の復興・発展や次世代を担う産業人材を育成する。

《重点目標》

- 1 人間性の向上 ～基本的生活習慣の確立、規範意識の向上～
- 2 学力の向上 ～基礎基本の徹底、授業改善の推進～
- 3 工業教育の充実 ～ものづくり教育の充実、外部機関との連携の推進～
- 4 キャリア教育の充実 ～進路意識の高揚、進路目標に応じた指導の充実～
- 5 個に応じた指導の充実 ～生徒理解の推進、多様な生徒への対応の充実～
- 6 信頼される学校づくり ～地域貢献の推進、PR活動の充実～

《経営のビジョン》

本校の教育綱領「剛健誠実」「自主自律」「好学敬愛」を体現する生徒の育成を目指した 教育活動を全職員で推進する。最先端産業教育設備等を活用したり、大学や地元自治体等と 連携した新たな取組等を実践したりして、工業教育の充実を図る。部活動や地域貢献等の体 験的な活動を通して、豊かな心を育む。キャリア教育を充実させ、社会的・職業的に自立に 向けた教育を展開する。これらの取組により「技と心と志」を育成するとともに、地域社会 から信頼される学校づくりを目指す。

《育成する資質能力》

「規範意識と主体的行動力」「豊かな感性と責任感」「思いやりと郷土愛の心」

《経営の方向性》

- 「一歩前へ」「可能性への挑戦」
～現状に満足せず、スパイラルアップを目指して～
- 「4つの良かった学校」
- | | |
|-----------------|----------------|
| 生 徒（入学して良かった） | 保護者（入学させてよかった） |
| 地 域（学校があって良かった） | 教職員（勤務して良かった） |

《教育目標達成のための具体的取組の主な視点》

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ○基本的生活習慣の確立 ○全職員による生徒指導 ○いじめの未然防止と早期対応 ○交通安全指導の充実 ○「愛の1・2・3運動+1」実践 ○多様な生徒へのきめ細やかな対応 ○自他の命を大切に作る心の育成 ○職員・生徒の人権意識の向上 ○言語環境の改善 ○特別支援教育の充実 ○基礎学力向上の取組の実施 ○主体的・対話的で深い学びの実践 ○個別最適な学びの充実 ○一人一台端末等を活用した授業の実践 ○観点別評価の適正な運用 ○ものづくり教育の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○最先端工業技術教育の充実 ○資格やジュニアマイスター取得の推進 ○外部との連携・協働による工業教育の充実 ○学校の魅力化推進 ○ホームページ、マスコミ等による広報活動 ○部活動の活性化 ○学校行事の活性化 ○地域貢献活動、ボランティア活動の充実 ○生徒会活動の充実 ○5S活動の推進 ○校内環境整備の推進 ○より高いレベルでの進路実現 ○キャリアパスポートの活用 ○保護者・地域への積極的な情報提供 ○伝統建築・半導体を通じた台湾との交流 ○SNS・地域みらい留学を活用した情報発信 |
|--|---|

(熊本県立球磨工業高等) 学校 令和7年度(2025年度)学校評価表

1 学校教育目標	
教育綱領のもと、工業教育を中心とした全ての教育活動をととして、「規範意識と主体的行動力」「豊かな感性と責任感」「思いやりと郷土愛の心」を育み、人吉・球磨地域の復興・発展や次世代を担う産業人材を育成する。	

2 本年度の重点目標	
1 人間性の向上	～基本的生活習慣の確立、規範意識の向上～
2 学力の向上	～基礎基本の徹底、授業改善の推進～
3 工業教育の充実	～ものづくり教育の充実、外部機関との連携の推進～
4 キャリア教育の充実	～進路意識の高揚、進路目標に応じた指導の充実～
5 個に応じた指導の充実	～生徒理解の推進、多様な生徒への対応の充実～
6 信頼される学校づくり	～地域貢献の推進、PR活動の充実～

3 自己評価総括表						
評価項目		評価の観点	具体的目標	具体的方策	評価	成果と課題
大項目	小項目					
学校経営	学校の魅力化推進及び魅力発信	入学希望者定員確保への更なる取組	・高校魅力化推進事業及びマイスターハイスクール事業を活用した学校の魅力化の推進 ・広報部を中心に攻めの広報活動の展開	・熊本スーパーハイスクール事業（KSH）を活用した建築科、建設工学科の教育活動の魅力化 ・One Teamプロジェクト事業を活用した電気科、機械科の教育活動の魅力化 ・地元企業と連携し、工業各科カリキュラムの魅力化の推進 ・HPやSNSの積極的な更新 ・学校PR動画や広報誌作成と中学校への配布 ・専攻科パンフレットの刷新 ・マスコミ取材の積極的活用 ・中学生体験入学や人吉球磨県立学校実践発表会への取組み充実	A	・KSH事業を活用し各科ともに教育活動の魅力化を進め、そのを「学びの祭典」で発表した。 ・各科とも地元企業との連携が進んだ。 ・広報部を中心にSNSやPR動画、広報誌、マスコミ等で学校行事、工業科の教育活動、部活動等、本校の魅力を積極的に発信することができた。
	地域連携の強化及び地域貢献	地域行事や地域貢献活動等への積極的な参加	・生徒及び職員の地域ボランティアや行事への積極的な参加 ・参加生徒の言動や姿、教育成果の披露をととして本校の育成する生徒像を実感してもらう。	・人吉おくんち祭り等の地域行事へ参加することによる地域との連携強化 ・ものづくりをととして地域の課題解決に取組むことによる地域貢献	A	・人吉おくんち祭りの神興行列に12名近い生徒職員が参加し地域貢献に寄与することができた。 ・機械科、電気科コラボのシカ罌製作、建築科、専攻科の神社修復、建設工学科の防災教室など、ものづくりをととした地域貢献の成果があった。
		開かれた学校づくりの推進	・学校評価アンケートの「学校の教育活動は地域に理解されている」と回答する保護者を93%以上とする。	・同窓会、育友会、近隣の小・中学校と連携した教育活動の推進 ・体育大会や球磨工フェスタの魅力アップのための実施内容の改善 ・HP、すぐるによる学校行事等の情報提供	B	・学校評価アンケートの「学校の教育活動は地域に理解されている」と回答する保護者は88%で、目標に届かなかった。
	業務改善並びに働き方改革推進	業務改善意識の醸成と職員間の連携	・職員アンケートに超過勤務削減の取組が3.18以上（4点満点）、職場環境の取組2.87以上（4点満点）とする。 ・職員による業務改善の推進	・デジタル採点ソフトの普及 ・校内検定等のペーパーレス化 ・GoogleChatを用いた迅速な情報共有 ・業務改革に向けた職員から情報収集と業務改善の検討と提案	A	・デジタル採点ソフトを活用する職員が増えた。 ・GoogleChatやTeamsを用いて迅速に情報を共有できた。 ・職員が個々にクロームブック等を活用した業務改革を進めた。
		部活動情報の周知と顧問の負担軽減	・部活動計画の周知徹底と試合結果や活動内容の情報発信 ・毎月の部活動練習と顧問の時間の効率化推進	・学校HPやすぐる、SNS等を活用した活動内容の積極的な情報発信 ・部活動指針による効率的練習計画を検討、策定し、生徒、保護者へ周知する	A	・毎月の部活動練習計画を作成し部活動指針に沿った活動時間に近づけることができた。調査中の練習時間の削減に繋がった。

学力向上	学びの充実	主体的・対話的で深い学びの推進	・職員が相互に授業を参観する校内公開授業週間を年間2回実施する ・校内検定の勉強をノートに行い、学習状況を把握しやすいようにする。	・他教科の教育内容を見学し、教科等や学年の枠組みを超えた横断的な視点で学びを組み立て、職員間で共有する ・生徒が自発的に家庭学習を行うきっかけ作りを行う	B	職員が相互に授業見学を行い、横断的な視点で学びを組み立て、職員間で共有することができた。課題は、基礎学力向上のための校内検定の在り方と方法を再考し、家庭学習を行うきっかけ作りを見直す必要がある。
	指導力の向上	授業評価アンケートのデータ利用	・本校で身につけさせたい資質・能力を転移できているか振り返る機会を作る	・アンケート結果を分析し、各授業における指導方法改善の方向性を導出する。ICTを活用した授業力の向上を目指す。	A	アンケート結果を分析し、職員に還元することができた。ICTを活用した授業がどのクラスでも行われている。課題は、本校で身につけたい資質・能力をより明確にして、職員間の連携を密にする必要がある。
	マイスターハイスクールの促進	企業との連携を通して最先端の知識や技術の習得	・企業や地域団体等と連携した授業数の増加 ・企業連携の向上	・各科と連携する企業、団体等への依頼や調整を行う ・連携した授業が可能な限り行えるような時間割の調整を行う	A	月1回の会議を持ったことで、各科の方向性を共有できた。企業連携の授業が増えたことで職員・生徒共に幅広い知識を蓄えることができた。課題は、より計画的にカリキュラムの中に入れていくか検討する必要がある
キャリア教育 （進路指導）	希望進路の達成	就職、進学指導の充実	・進路決定率100% ・1次内定率98% ・オンラインツールの活用	・進路対策指導の充実（個別面談・就職試験対策・面接対策） ・「ハンディ進路指導室」の導入	B	・進路決定率98.0% ・1次内定率95.1% ・キャリアサポーターによる個別面談やハローワークと連携した面接対策が実施できた。
	キャリア教育の充実	目標進路の決定と人生観や社会性の育成	・産業構造の変化に対応できる生徒の育成 ・豊かな人間性の育成と主体的な進路選択ができる能力を養う。 ・卒業後の人生設計を考えさせ、人生観、社会性を養う。	・進路指導部企画の行事による進路指導の標準化 ・本校の進路指導に合ったキャリアパスポートシステムの深化 ・全職員による進路指導 ・外部団体・講師による進路講話の実施 ・外部模試の実施と結果の活用	A	・「進路名言」を毎月掲載できた。 ・キャリアパスポートの作成・振り返り時間を設定し、確実に実行できた。 ・3学期に職員研修を実施し、進路状況を共有することができた。
	県内就職の促進	県内就職を目指す生徒数の増加	・就職希望者における県内就職内定者25% ・インターンシップ 管外・管内：2年生 管内：1年生 ・工場見学会・企業説明会	・県内事業所との関係構築とその強化 ・県内事業所情報の提供と生徒・保護者への周知（くまもとキャリアサポーターの活用）	A	・県内就職内定者38.8% ・インターンシップの事前指導を丁寧に行ったことで、実習に取り組む態度に改善が見られた。実施に当たり、企業にも事前説明を行い、生徒理解につながった。 ・振興局と連携した大規模な説明会や、キャリアサポーター等による講話を含めた、県内就職について考える日を3学期に計画中である。
	健全な人間育成	基本的生活習慣の確立、礼儀、礼節の徹底、交通ルール、マナーの遵守	・アンケートの評価項目（職員・保護者役員の満足度）80%以上を目指す。	・服装頭髪指導、自転車点検、公共交通機関乗車中のマナー、日常の指導 ・必要に応じて校外での登下校指導 ・自転車通学生のヘルメット着用・施錠の徹底 ・生徒会と連携した校則見直しの取組	B	交通ルールやマナーについての苦情が多く、その都度対応に苦慮した。自転車通学生のヘルメット着用の徹底は次年度以降も課題となると考える。

生徒指導		校内美化に対する自発的態度の育成、生徒会活動の活発化	- アンケートによる職員や保護者の評価項目の基準値を75%とし、基準値以上とする。 - 学期に1回以上、各種委員会等で話し合いの場を設ける。	- 生徒指導部による適切な掃除計画、ISO係によるごみ分別の指導 - 教室内美化作業、美化コンクールの実施（各学期1回） - 行事前の美化作業の実施 - 委員会活動の活発化、行事の円滑な運営、達成感のある生徒総会の開催	A	掃除の巡回指導や実がコンクールの実施、教室一斉清掃、西小とのクリーン大作戦など、校内美化に関する取り組みを充実させることができた。
	職員間で連携協力できる指導体制の充実	職員の共通理解と生徒指導体制の充実	アンケートの評価項目で、職員や保護者の客観的評価を80%以上とする。	- 必要に応じた校内規定の見直し - 指導方針の周知、職員間の連携協力の強化、相談しやすい職場づくり - 若手職員への支援、育成 - 職員研修の実施	B	ピアス・パーマに対する指導では、対応策を講じて学年と協力して取り組むことができた。次年度は、校内規定を見直す予定。
		問題行動の未然防止と適切な対応・指導		- 登校指導等を含む日常における注意喚起、正確な事実確認、事案発生の原因や背景の究明、事後指導を含めた適切な対応、警察との連携 - 積極的な生徒指導の実践と問題行動を防ぐ環境整備（移動教室時の施錠の徹底、防犯カメラ導入検討） - 言語環境の改善	B	学年の協力もあり、移動教室の際の施錠の徹底はかなり浸透している。実習や体育の際の移動教室でも更に徹底ができるような指導の実践が必要になる。
人権教育の推進	学校全体（生徒・職員・保護者）の人権感覚の向上	人権教育LHRの充実	人権学習の内容を人権教育推進委員で検討し、効果的な授業を実践する。	3年間を見通した学習計画を立てる - 県が推奨する学習支援事業を積極的に活用する。	B	学期ごとに人権LHRを開催することができたが、人権教育推進委員会で集合し、話し合いができなかった。
		人権感覚を養うための取組	年間を通じて人権感覚を向上させるための取り組みを実践する。	- 月1回の「人権教育だより」の発行 「こころの絆を深める月間」生徒指導部、国語科、生徒会との共同企画を実施：全生徒標語作成→校内掲示	B	「人権教育だより」は発行することができた。「こころの絆を深める月間」の共同企画が不十分だった。
	人権教育の充実と職員の指導力向上	職員研修の充実	年3回以上の職員研修を実施する。	県が推奨する研修（外部講師、Web）を積極的に活用する。	B	外部講師を招いての研修ができたが、研修が年に2回になった。
		校外研修への積極的な参加	人権教育関係の研修への積極的な参加を行う。	- 研修への積極的な参加を促す。 - 研修での学びを校内で復講し、職員の指導力向上に繋げる。	B	校内での復講の機会があまりとれなかった。
いじめの防止等	いじめの未然防止・いじめの早期発見と解消	いじめの未然防止の取組	- 情報モラルに関する指導の徹底 - 命を大切に作る心の育成を図る啓発活動の実施	- 情報モラルに関する講演会や研修会を実施するなど啓発活動に取り組む - 各教科による協力や生徒会、美術部等による呼びかけ、校内放送等での啓発を行う - 職員研修の実施	B	- 情報モラル講演会や人権標語の作成に加え、今年度からスクールロイヤーによるいじめ予防教室や職員研修を実施した。 - いじめ予防の取り組みの充実のためには、学校行事や講演会等の精選が必要。
		いじめの早期発見の取組	いじめの兆候を見逃さない徹底した調査の実施	- 職員による生徒の変化及び状況の把握 - 心のアンケートの実施（年3回） - 面談や聞き取り調査 - 家庭訪問の実施 「スクールサイン」の有効活用 - いじめに対する積極的な認知	B	心のアンケートを各学期に実施し、いじめの早期発見に取組んだ。いじめが疑われる事案にはすぐに聴き取りを実施し、いじめの認知や解消につなげることができた。
	いじめ防止対策委員会の機能強化	いじめ防止等の取組の改善	いじめ防止等の取組に関する評価とそれに基づいた改善の実施	- いじめ防止対策委員会メンバーの精選、取組の計画、実施、評価、改善 - いじめに対する積極的な認知 - いじめ解消に向けた取組の評価、改善	B	- いじめ防止対策委員会を定例・臨時で開催し、いじめの積極的認知を行うことができた。 - いじめ解消に向けては、特別支援の観点からの検討も必要であり、連携すべき部署や機関は多岐に渡るため、今後はますます慎重な判断が求められる。

地域連携（コミュニティ等）	学校運営協議会等をとおして、地域・関係機関との連携を深める	地域や関係機関と連携した本校教育活動における課題解消	・本校スクールミッション及び教育活動における年度目標の検証と課題 ・総合型コミュニティスクールの推進	・学校運営協議会を年に3回開催し、スクールミッション及教育目標、安全（防災）防災教育の説明を行い、年度末に成果と課題、自己評価について御意見・提言をいただくことで、総合型コミュニティスクールの推進を図る	A	・スクールミッション及び教育目標、安全（防災）教育についての説明を行い、柔軟な避難経路の検討などの提言を頂くなど、総合型コミュニティスクールの推進を図ることができた。
		学校安全総合支援事業を活用した危機管理マニュアルの改善や地域との連携	・危機管理マニュアル、学校安全計画の改善に向けた年間取組みの点検及び周知 ・学校安全総合支援事業を活用した実践的な防災訓練や安全教育の実施	・防災担当や学校運営協議会の関係者から助言をいただき、危機管理マニュアル、学校安全計画の改善を行い、周知する。 ・様々な自然災害を想定した実践的防災訓練や安全教育を企画、実施する。	A	・関係機関と連携しながら、危機管理マニュアルや学校安全計画の改善を行い、周知することができた。 ・放送設備が遮断された状況での避難訓練、各学年に応じた安全教育を実施することができた。
特別支援教育	教育活動全般における支援の充実と的確な進路実現へのサポート	学校生活で課題のある生徒を含めた生徒理解の促進 学校生活で課題を持つ生徒の的確な進路実現へのサポート	・職員の特別支援教育への理解度の向上を図る。 ・要支援生徒についてのデータベースのさらなる充実	・年度当初に生徒理解研修を実施（ICTを活用し効果的に現況や支援手立てについて共有） ・生徒理解研修内で特別支援教育人吉球磨ガイドラインについて周知 ・球磨エシートの作成・活用（生徒の状況や対応方法などの情報を共有する）	A	・生徒理解研修は学期ごとに実施した。teams等を活用して情報共有をした。 ・球磨エシートの「進路先への引継ぎ」「作成後のチェック体制」などを教育相談の職員で検討した。 ・外部講師による研修を行い、球磨エシートの活用や生徒理解について研修を行った。
			・継続的支援を必要とする生徒の保護者、関係職員への進路実現に向けた情報提供の向上を図る。	・就職、進学において支援を要する生徒及び保護者への情報提供の充実（進路面談への特別支援Coの参加） ・進路指導部及び3学年、各学年主任への情報提供の充実（事前実習（見極め）実施が必要な場合の動きの確認、関係機関とのつなぎ）	B	・各学期の定例生徒情報交換会において、各分掌との情報共有と、支援内容の確認を行った。 ・中学校から引き継いだ支援計画を生徒理解に活用し、球磨エシートと併せて更新・活用した。 ・進路先への引継ぎは、今後重要性が増していく。社会における理解や支援につながる引継ぎを模索していきたい。
工業教育の推進	ものづくりの充実	各種コンテストにおける好成果と特色化	・各種コンテストにおける上位大会進出及び好成果を目指し、教師の技術指導力について特色化を図る。	・効率的かつ効果的な指導の模索 ・若手指導者の育成 ・コンテスト等に出場する生徒の選抜方法の工夫	B	高校生ものづくりコンテストでは、木材加工部門全国大会4位、家具工芸部門九州大会最優秀賞だった。指導方法や指導者の育成については各科目で工夫しながら進めている段階。指導経過の情報発信はできていない。
		資格検定試験及びジュニアマイスター認定と特色化	・ジュニアマイスター認定者数80名以上を目指す ・難関国家資格への挑戦を推奨する。	・ジュニアマイスター顕彰制度認定を目標とし学習意欲の向上を図る ・資格取得を通して、チャレンジ精神や粘り強さを育成するとともに家庭学習を定着させる	A	ジュニアマイスターでは前期95人、後期25人合計120人だった。技能検定2級（普通旋盤）1人、3級金属熱処理・機械保全で70%以上の合格者を輩出。第3種電気工事主任技術者1人、電気工事士1種に16人、建築施工・土木施工管理士補に合計12人合格し各学科で学びを深め、難関国家資格取得を果たせた。

		関係各所との連携によるものづくり学習の充実と特色化	・関係各所との連携をいっそう強化し、ものづくり学習について特色化を図る。	・関係各所と連携し、生徒はもちろん指導者の実践的な技術力強化を図る ・関係各所との連携により、ものづくりの意義や役割への理解を深める	A	各科で学ぶ専門教科の関連性が高い企業から出前授業や工場見学を実施してもらい、現場での見聞を深め、専門性を高めることの重要性を再認識することができた。
	地域貢献	ものづくりによる地域貢献と情報発信	・地域に根ざした取組と地域貢献・情報発信を強化し本校の魅力や成果を地域に浸透させ、学校PR及び生徒確保を目指す。	・地域の期待や要望に応え、ものづくりを通して地域へ貢献する ・SNS等複数の媒体を活用し、工業高校の魅力を伝え、生徒募集につなげる	A	機械科ではシカ農の研究・開発を行い、10台を人吉市に寄贈することができた。建築科では夏休み親子木工協教室や西小学校との木工教室を継続できた。建設工学科では測量技術を生かしたグラウンド校章設置できた。地域の要望に応え、公式Instagramなどで工業の魅力を発信することができた。

熊本県立球磨工業高等学校育友会会則

(名称及び所在地)

第1条 本会は熊本県立球磨工業高等学校育友会(以下「本会」という。))と称し、事務所を人吉市城本町800番地、熊本県立球磨工業高等学校(以下「本校」という。)内におく。

(目的)

第2条 本会は学校・家庭・社会の連絡を緊密に図り、生徒の福祉を増進するとともに、学校教育の充実と向上発展に協力・支援することを目的とする。

(方針)

第3条 本会は営利を目的とせず、いかなる宗教・政党とも関係しない純然たる教育団体である。

第4条 本会は学校行政に関与したり、教育方針を左右したりするようなことはしない。又教育技術面に対しては、直接責任を負うことはない。

第5条 本会は生徒の福祉のために活動する他の団体と協力し、またその連合協議会に参加することができる。

(事業)

第6条 本会は第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 学校と家庭との連絡に関する事項
- (2) 生徒の勉学、保健体育及び風紀に関する事項
- (3) 生徒の表彰、弔慰及び救済に関する事項
- (4) 会員の研修、研究に関する事項
- (5) 会員の謝恩、表彰並びに慶弔、親和に関する事項
- (6) その他、学校教育上とくに必要と認めた事項

(会員及び会費)

第7条 本会の会員は生徒の保護者と本校職員とする。

第8条 本会の会費は総会で決定した金額とし、会員は会費を納めるものとする。ただし、本校の職員は一部負担金のみとする。また、会費の徴収が困難な会員が出た場合、学校と役員で協議し、対策を講じる。

(役員)

第9条 本会に次の役員を置く。ただし、会長を除く他の役員の数については、特別の事由により変更することができるものとする。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 4名(会計1名兼務)
- (3) 顧 問 3名(学校長、教頭、事務長)
- (4) 書 記 2名(本校職員2名)
- (5) 会 計 2名(本校職員1名)
(副会長1名兼務)
- (6) 学年委員長 3名(各学年1名)
- (7) 学年副委員長 9名(各学年3名)
- (8) 広報委員長 1名
- (9) 広報副委員長 2名

(役員及び委員の選出等)

第10条 役員は会員の中から選出し、任期を育友会総会から次年度の育友会総会までの期間(約1年)とする。ただし、再任を妨げないものとする。

- (1) 会長、副会長は選考委員会で選考し、総会において承認を受け決定する。
- (2) 顧問は、学校長、教頭、事務長とする。
- (3) 書記、会計は本校職員の中から選出し、会長が委嘱する。
- (4) 各委員会の委員長、副委員長は委員の互選により選出する。

第11条 役員に欠員が生じた場合は、必要に応じ役員会に諮って補充するものとし、補充された役員の任期は前任者の残任期間とする。

第12条 選考委員は各学年委員長、各学年副委員長、広報委員長、広報副委員長で構成するものとする。
(1) 選考委員長は選考委員の互選により選出する。

(委員)

第13条 本会の円滑な運営に当たるため次の委員を置くものとする。

- (1) 学年委員 30名程度
- (2) 広報委員 15名程度

第14条 前条に定める委員は本校職員を除く会員の中から選出し、任期を育友会総会から次年度の育友会総会までの期間(約1年)とする。ただし、再任を妨げないものとする。

- (1) 学年委員はクラスより2名程度、広報委員はクラスより1名程度を選出し、会長が委嘱するものとする。

第15条 委員に欠員を生じた場合は、必要に応じてその委員会に諮って補充し、補充された委員の任期は前任者の残任期間とする。

(地区代表)

第16条 本会の円滑な運営に当たるため地区代表を置くものとする。

第17条 地区代表は会員の中から選出し、任期を育友会総会から次年度の育友会総会までの期間(約1年)とする。ただし、再任を妨げないものとする。

- (1) 地区代表は原則として各中学校の校区ごとに1名を選出するものとする。
- (2) 地区代表は本校職員を除く役員、委員の互選により選出し、会長が委嘱する。
- (3) 各中学校の校区において、役員及び委員が不在の地区代表においては、役員会において地区代表を選出し、会長が委嘱する。

第18条 地区代表に欠員を生じた場合は、必要に応じて役員会に諮って補充し、補充された役員の任期は前任者の残任期間とする。

(役員、委員、地区代表の任務)

第19条 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長は会務を総理し、総会、役員会を招集する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある場合は

その職務を代行する。

(3) 書記は会長の指示をうけ、会合の通知、議事録の作成などの一切の事務を処理する。

(4) 会計は会長の指示をうけ、本会の出納事務に当たり、会計報告書等を作成し、会計監査を受け、会計に関するすべての事務を処理するものとする。

第20条 委員の任務は次のとおりとする。

(1) 学年委員は学年保護者の親睦及び生徒の福祉増進のため、学年行事の計画・活動、学校行事への協力及び生徒の生活指導を行う。

(2) 広報委員は本会の活動等に関する広報活動を行う。

第21条 地区代表は、各地区の祭り等における防犯活動及び学校行事における補導活動における協力を任務とする。

(監査)

第22条 本会に監査3名を置く。ただし、特別の事由により、変更することが出来る。

第23条 監査は本校職員を除く会員の中から選出し、任期を育友会総会から次年度の育友会総会までの期間(約1年)とする。ただし、再任を妨げないものとする。

第24条 監査は選考委員会で選考し、総会において承認を受け決定する。

第25条 監査は役員会に出席することができる。ただし、表決権はないものとする。なお、監査は本会の事業及び会計を監査し、総会においてその結果を報告する。

第26条 監査に欠員を生じた場合は、必要に応じて役員会に諮って補充し、補充された監査の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第27条 本会の会議は総会、役員会、委員会とする。

第28条 総会は本会の最高決議機関であり、定期総会は毎年5月までに開催し、臨時総会は会長が必要と認めたとき、または、会員の4分の1以上からの会議要求があったときは臨時総会を開かなければならない。

第29条 総会は会長が招集し、次の事項を議決又は承認する。

- (1) 会則に関する事
- (2) 事業計画及び事業報告に関する事
- (3) 予算及び決算に関する事
- (4) 役員選出に関する事
- (5) その他、本会の運営に関する重要な事項

第30条 総会の議長は出席した会員の中から選出し、議事は出席会員の過半数で決する。ただし、会則に関する事については、出席会員の3分の2以上で決する。可否同数の場合は議長がこれを決する。

第31条 総会は会員の2分の1以上の出席で成立する。ただし、会員は出席する会員に議決権を委任することができるものとし、この場合は出席したものみなす。

2 総会の開催が困難な特段の事情が生じた場合は、役員会の承認により、書面決議による議決またはウ

ェブ等の電子情報システムを利用した議決を利用して総会を開くことができる。

第32条 役員会は会長が招集し、次の事項を協議、決定する。

- (1) 総会に提出する事項
- (2) 総会で議決した事項の執行に関する事項
- (3) 第6条第5号に関する事項
- (4) その他必要な事項

第33条 顧問は役員会に出席し、その構成員となる。

第34条 委員会は各委員長が招集し、委員会活動に関する事項を協議、決定する。

第35条 各委員会には本校職員若干名が出席し、その構成員となる。

(会計)

第36条 本会の会計年度は4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。また、会計を次のとおりとする。

- (1) 育友会会計
- (2) 体育文化振興会会計(ただし、各部への配分等について、本校内規等によるものとする。)
- (3) マイクロバス会計
- (4) 特別会計

第37条 本会の経費は会費、寄付金、その他をもって充てる。

第38条 予算の執行については、学校長に対して合法適正な管理執行を委任し、役員会において報告する。

第39条 予算の流用、趣旨の変更、予備費の充用をする場合は会長又は役員会(委任を受けた範囲であれば学校長)の承認を受けるものとする。

(雑則)

第40条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、役員会で協議のうえ会長が別に定める。

(附則)

1. この会則は昭和38年5月10日から施行(発足)する。
2. この会則は平成15年4月1日から施行(一部改正)する。
3. この会則は平成17年5月20日から施行(一部改正)する。
4. この会則は平成22年5月19日から施行(一部改正)する。
5. この会則は平成23年5月14日から施行(一部改正)する。
6. この会則は平成24年5月19日から施行し、平成24年4月1日から適用する。(一部改正及び遡及適用)
7. この会則は平成25年5月18日から施行(一部改正)する。
8. この会則は平成26年5月17日から施行(一部改正)する。
9. この会則は平成30年5月12日から施行(一部改正)する。
10. この会則は令和元年5月12日から施行(一部改正)し、昭和55年4月1日施行の熊本県立球磨

工業高等学校体育文化振興会規約は廃止する。

- 1 1 この会則は令和 3 年 4 月 2 4 日から施行（一部改正）する。
- 1 2 この会則は令和 5 年 5 月 1 3 日から施行（一部改正）する。

熊本県立球磨工業高等学校育友会慶弔規定

- 第 1 条 保護者に関する慶弔
- 1 生徒の保護者が死亡した場合は、香典 10,000 円及び弔電を贈る。
 - 2 特に功労があった会員は表彰する。
(1) 育友会執行部会で決定し、育友会総会で表彰する。
- 第 2 条 教職員に関する慶弔
- 1 教職員が死亡した場合は、香典 10,000 円及び弔電を贈る。
 - 2 教職員の家族(父母、配偶者、子)が死亡した場合は、弔電を贈る。
- 第 3 条 生徒に関する慶弔
- 1 生徒が死亡した場合は、香典 10,000 円及び弔電を贈る。
 - 2 生徒として、他の生徒の模範とするに足りるものは表彰する。
- 第 4 条 その他
- 1 会員以外のものに対する慶弔は、育友会会長、校長等が協議し決定する。
 - 2 この場合は、保護者や生徒に準じるものとする。
- 第 5 条 風水震災火災等
- 1 保護者の家が風水害、震災、火災等により甚大な被害を受けた場合は、見舞金 10,000 円を贈る。

附 則 本規定は、平成 26 年 5 月 17 日より施行する。

【第1号議案】

令和7年度（2025年度） 育友会活動報告

4月	8日(火)：入学式（午後） 11日(金)：クラス役員選出締切 17日(木)：監査 21日(月)：育友会拡大役員会議
5月	9日(土)：育友会総会 18日(土)：同窓会総会（パルティール福寿庵）
6月	4日(水)：熊本県公立高等学校PTA連合会定期総会（KKRホテル熊本） 19日(木)～21(土)：九州地区高等学校PTA連合会大会：沖縄大会 26日(木)：3学年育友会あいさつ運動
7月	12日(土)：2学年役員会議 18日(金)：球磨工新聞発行（終業式）
8月	22日(金)：1学年役員会議
9月	6日(土)：3学年役員会議 20日(金)：おくんち祭り合同実行委員会（大会議室）陵和会・育友会・学校 27日(土)：体育大会
10月	3日(金)：おくんち祭（半纏おろし） 8日(水)：おくんち祭り献幣式入魂式 9日(木)：青井阿蘇神社おくんち祭り（8/29休業日）
11月	8日(土)：球磨工フェスタ 育友会食バザー：うどん・フランクフルト、広報活動 合同育友会会議 15日(土)：熊本県公立高等学校城南地区PTA指導者研究大会 22日(土)：熊本県公立高等学校PTA実践発表（本校発表：熊本市富合ホール） 25日(火)：2学年育友会あいさつ運動
12月	5日(金)：3学年役員会議 11日(木)：長距離走大会炊き出し（豚汁）、合同育友会会議 23日(火)：球磨工新聞発行（終業式）
1月	16日(金)：1学年役員会議
2月	4日(水)：卒業アルバム業者選定委員会 6日(金)：第1回三役役員選考会議 12日(木)：1学年育友会あいさつ運動（広報役員も含む） 28日(土)：球磨工新聞発行、（同窓会入会式・卒業式予行）
3月	1日(日)：卒業式 31日(火)：第2回三役役員選考会議

[第2号議案]

令和7年度(2025年度)
熊本県立球磨工業高等学校育友会費収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	収入決算額	増減額	摘要
繰越金	7,675,532		7,675,532	7,675,532	0	令和6年度繰越金
会費	11,190,000		11,190,000	11,126,500	▲63,500	2,000円×450人×12月、職員500円×65人×12月 転・退学者等(▲63,500円)
雑収入	20,468		20,468	144,137	123,669	利息、旧年度会費、フェスタバザー収益、募金等
合計	18,886,000	0	18,886,000	18,946,169	60,169	

2 歳出の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	支出決算額	残額	摘要
①運営費	2,550,000	0	2,550,000	1,280,346	1,269,654	
旅費(運営)	550,000		550,000	438,212	111,788	役員会、各委員会、P連、役員研修
会議費	700,000		700,000	281,000	419,000	役員会、各委員会等
需用費(運営)	850,000		850,000	403,474	446,526	育友会新聞、運営消耗品、はがき他
負担金補助及び交付金	250,000		250,000	133,700	116,300	P連負担金、会議参加費、城南大会、安全互助会
慶弔費	200,000		200,000	23,960	176,040	育友会慶弔規定によるもの
②総務費	6,350,000	0	6,350,000	4,855,786	1,494,214	
人件費	4,300,000		4,300,000	3,632,671	667,329	団体職員給料、諸手当等
旅費(総務)	650,000		650,000	60,187	589,813	生徒引率・校外指導費・各教科研究会等
役務費	500,000		500,000	328,517	171,483	通信費等
需用費(総務)	900,000		900,000	834,411	65,589	印刷、事務消耗品等
③教育費	8,500,000	0	8,500,000	5,419,463	3,080,537	
報酬	1,000,000		1,000,000	423,026	576,974	講師謝礼、スクールカウンセラー報酬等
需用費(教育)	550,000		550,000	199,101	350,899	看板・環境美化・維持管理・消耗品等
研修補助費	900,000		900,000	693,302	206,698	教育研究会参加費、資料代補助、負担金等
生徒指導費	150,000		150,000	4,980	145,020	印刷・消耗品・会議費等
図書館費	900,000		900,000	865,754	34,246	図書館用図書整備費
進路指導費	900,000		900,000	765,327	134,673	印刷・消耗品・備品・資料代・職場開拓
生徒会費	600,000		600,000	133,397	466,603	総部費・各種委員会費
行事費	1,800,000		1,800,000	1,634,296	165,704	体育大会・球磨工フェスタ・各行事等
課題研究補助費	1,700,000		1,700,000	700,280	999,720	各種全国大会等生徒出場補助
④諸支出金	600,000	0	600,000	600,000	0	
繰出金	600,000		600,000	600,000	0	記念行事等積立金へ
⑤予備費	886,000		886,000	638,000	248,000	防犯カメラ
合計	18,886,000	0	18,886,000	12,793,595	6,092,405	

3 決算の部

18,946,169円(収入) - 12,793,595円(支出) = 6,152,574円(決算額)

なお、決算額(6,152,574円)は、次年度に繰り越します。

【監査報告】

関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。

監査委員
監査委員
監査委員

令和8年4月15日
尾里あゆみ
工村 孝之
西 昭則

令和7年度（2025年度）

熊本県立球磨工業高等学校体育文化振興会費収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	収入決算額	増減額	摘 要
繰越金	5,616,110		5,616,110	5,616,110	0	令和6年度からの繰越金
会 費	10,680,000		10,680,000	10,616,000	▲ 64,000	2,000円×445人×12ヵ月 転・退学者 (▲64,000円)
雑収入	890		890	118,335	117,445	利息, 旧年度会費等
合 計	16,297,000	0	16,297,000	16,350,445	53,445	

2 歳出の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	支出決算額	残額	摘 要
需用費	50,000		50,000	11,838	38,162	部活動運営用の消耗品購入
災害保険料	40,000		40,000	0	40,000	指導者災害保険
部活動費	13,500,000		13,500,000	8,761,851	4,738,149	各部部活動費
部活動強化費	1,100,000		1,100,000	583,000	517,000	各部の希望により決定
繰出金	600,000		600,000	600,000	0	県外遠征積立金へ
予備費	1,007,000		1,007,000	0	1,007,000	
合 計	16,297,000	0	16,297,000	9,956,689	6,340,311	

3 決算の部

16,350,445円（収入）－9,956,689円（支出）＝6,393,756円（決算額）

なお、決算額（6,393,756円）は、次年度に繰り越します。

【監査報告】

関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。

監査委員

監査委員

監査委員

令和 8 年 4 月 15 日
尾里 あゆみ
工村 孝之
西 昭則



令和7年度（2025年度）

熊本県立球磨工業高等学校育友会マイクロバス費収支決算書

1 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	収入決算額	増減額	摘 要
繰越金	2,222,038		2,222,038	2,222,038	0	令和6年度からの繰越金
会 費	1,068,000		1,068,000	1,061,600	6,400	200円×445人×12ヵ月 転・退学者(▲6,400円)
雑収入	962		962	8,640	▲ 7,678	旧会費、利息等
合 計	3,291,000	0	3,291,000	3,292,278	▲ 1,278	

2 歳出の部

(単位:円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算	支出決算額	残額	摘 要
維持費	1,500,000		1,500,000	612,865	887,135	車検・修理等
保険料	600,000		600,000	423,010	176,990	自動車保険代
雑 費	80,000		80,000	5,500	74,500	
予備費	1,111,000		1,111,000	0	1,111,000	
合 計	3,291,000	0	3,291,000	1,041,375	2,249,625	

3 決算の部

3,292,278円（収入）－1,041,375円（支出）＝2,250,903円（決算額）

なお、決算額（2,250,903円）は、次年度に繰り越します。

【監査報告】

関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。

監査委員
監査委員
監査委員

令和 8 年 4 月 15 日
尾里 伸也
上村 孝之
西 昭則



令和7年度 球磨工業高等学校育友会特別会計決算書

項 目	収 入 高		支出高	残 高	備 考
	繰越高	本年度			
会計区分					
記念行事 積立金	7,108,044	611,125	0	7,719,169	(収入) 育友会費から600,000円、預金利子11,125円 (支出) 0円
県外遠征 積立金	5,433,391	608,773	205,790	5,836,374	(収入) 体文振費から600,000円、預金利子8,023円 (支出) 205,040円
計	12,541,435	1,219,898	205,790	13,555,543	

令和 8 年 4 月 15 日



監査委員 尾里あゆみ



監査委員 江羽 孝之



監査委員 西 昭則

【第3号議案】

新役員・新委員

○これまでに選考委員会を行い、下記の方々を新役員として選出しました。

会 長 村山 靖典（3C）
副 会 長 野田 佳典（3MB）
副 会 長 山室 義広（2MB）、原先 政代（2A）
副 会 長 吉田 肇（1MA）
監 査 上村 孝之（3MA）、小川 静枝（2C）、中村 直樹（1MB）

【3学年委員】9名

福田 真弓（3MA）、城本 幸憲（3MB）、野田 佳典（3MB）、前原 純也（3E）、
岡 真也（3A）、西 里美（3A）、笹渕 友和（3A）、村山 靖典（3C）、西川小百合（3C）

【2学年委員】6名

山本 己希（2MA）、山室 義広（2MB）、岡本 みゆき（2E）、
原先 政代（2A）、一地 由美（2A）、小川 静枝（2C）

【1学年委員】8名

市岡 貴純（1MA）、元田 宏美（1MB）、宮田 優佳（1MB）、太田 景子（1MB）
畠山 晴美（1E）、山口 沙織（1E）、川野 知寛（1A）、濱崎 宏明（1C）

【広報委員】14名

石塚ちひろ（3MA）、南 倫子（3MB）、大無田 美代子（3E）、平川 裕貴（3A）
松田 沙由里（3C）
松岡 麻希（2MA）、田爪 玲奈（2MB）、鎌倉 美紀（2E）、多良木 勉（2A）
山口 貴大（2C）
櫻井あゆ子（1MB）、赤坂 明彦（1E）、荒井 綾子（1A）、高橋 恭子（1C）

○3学年委員長：野田佳典（3MB） 副委員長：岡 真也（3A）

○2学年委員長：小川静枝（2C） 副委員長：山室義広（2MB）、山本己希（2MA）

○1学年委員長：市岡貴純（1MA） 副委員長：濱崎宏明（1C）

○広報委員長：大無田美代子（3E） 副委員長：石塚ちひろ（3MA）

【第4号議案】

令和8年度（2026年度） 育友会活動計画（案）

4月	2日(水)：第2回育友会三役選考委員会 8日(水)：入学式（午後） 15日(水)：クラス役員選出締切 15日(水)：監査 ：拡大役員会（三役、役員、広報） 24日(金)：城南地区PTA連絡協議会（八代農業高校） 27日(月)：3学年委員会、2学年委員会、1学年委員会、広報委員会
5月	7日(木)：総会資料スグール配信 9日(土)：育友会総会 16日(土)：同窓会総会（パルティール福寿庵）
6月	5日(金)：熊本県公立高等学校PTA連合会定期総会（KKRホテル熊本） 29日(月)：3学年育友会朝のあいさつ運動
7月	3日(金)：第70回九高P連大会（福岡県） ：三役会議 ：広報委員会 17日(金)：球磨工新聞1号発行（終業式）
8月	20日（木）～21日（金）：第75回全国高P連大会（別府・大分市）
9月	：第1回おくんち祭役員会議（陵和会合同）
10月	1日(木)：体育大会 ※2日(金)体育大会予備日 3日(土)：おくんち祭（半纏おろし） 8日(木)：おくんち祭り入魂式 9日(金)：青井阿蘇神社おくんち祭り（8/28休業日） ：広報委員会
11月	：役員会議 14日(土)：球磨工フェスタ（育友会食バザー・広報活動） 14日(土)：城南地区PTA研究大会（水俣高校） ：広報委員会 24日(火)：2学年育友会朝のあいさつ運動
12月	：広報委員会 10日(木)：長距離走大会炊き出し（豚汁） 23日(水)：球磨工新聞第2号発行（終業式）
1月	
2月	8日(月)：1学年育友会あいさつ運動 28日(土)：球磨工新聞第3号発行、（同窓会入会式・卒業式予行）
3月	1日(月)：卒業式 ：三役会議 ：役員選考会議

【第5号議案】

令和8年度(2026年度)
球磨工業高等学校 育友会費 収支予算書(案)

1 収入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
繰越金	6,152,574	7,675,532	▲ 1,522,958	令和7年度からの繰越金
会 費	9,702,000	11,190,000	▲ 1,488,000	2,000円×388人×12月=9,312,000円(生徒) 500円×65人×12月= 390,000円(職員)
雑 入	249,826	20,468	229,358	利息、寄附等
合 計	16,104,400	18,886,000	▲ 2,781,600	

2 支出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
①運営費	(1,500,000)	(2,550,000)	(▲ 1,050,000)	
旅 費	400,000	550,000	▲ 150,000	役員会、各委員会、P連、役員研修
会議費	250,000	700,000	▲ 450,000	役員会、各委員会等
需用費	400,000	850,000	▲ 450,000	育友会新聞、運営消耗品、はがき他
負担金、補助金 交付金	350,000	250,000	100,000	P連負担金、会議参加費、城南大会、 安全互助会
慶弔費	100,000	200,000	▲ 100,000	育友会慶弔規定によるもの
②総務費	(5,480,000)	(6,350,000)	(▲ 870,000)	
人件費	4,300,000	4,300,000	0	団体雇用職員の給料、諸手当等
旅 費	150,000	650,000	▲ 500,000	生徒引率・校外指導費・各教科研究会等
役務費	330,000	500,000	▲ 170,000	通信費等
需用費	700,000	900,000	▲ 200,000	印刷、備品、事務消耗品等
③教育費	(5,700,000)	(8,500,000)	(▲ 2,800,000)	
報 酬	450,000	1,000,000	▲ 550,000	講師謝礼・スクールカウンセラー報酬等
需用費	100,000	550,000	▲ 450,000	看板、環境美化、維持管理、消耗品等
研修補助費	800,000	900,000	▲ 100,000	教育研究会参加費、資料代補助、負担金等
生徒指導費	50,000	150,000	▲ 100,000	印刷費、消耗品、会議費等
図書館費	700,000	900,000	▲ 200,000	図書館用図書整備費
進路指導費	800,000	900,000	▲ 100,000	印刷、消耗品、備品、資料代、職場開拓
生徒会費	500,000	600,000	▲ 100,000	総務費、各種委員会費
行事費	1,500,000	1,800,000	▲ 300,000	体育大会、球磨工フェスタ、各種行事
課題研究補助費	800,000	1,700,000	▲ 900,000	各種全国大会等生徒出場補助
④諸支出金	(400,000)	(600,000)	(▲ 200,000)	
繰出金	400,000	600,000	▲ 200,000	記念行事等積立金へ
⑤予備費	3,024,400	886,000	2,138,400	
合 計	16,104,400	18,886,000	▲ 2,781,600	

令和8年度(2026年度)
球磨工業高等学校体育文化振興会 収支予算書(案)

1 収入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
繰 越 金	6,393,756	5,616,110	777,646	令和7年度からの繰越金
会 費	9,120,000	10,680,000	▲ 1,560,000	2,000円×380人×12月=9,120,000円
雑 入	22,244	890	21,354	預金利息、AEDレンタル（入吉高校分）等
合 計	15,536,000	16,297,000	▲ 761,000	

2 支出

費 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
需 用 費	250,000	50,000	200,000	部活動運営用の消耗品購入、AEDレンタル、看板等
災害保険費	40,000	40,000	0	指導者災害保険
部活動費	13,300,000	13,500,000	▲ 200,000	各部部活動費
部活動強化費	800,000	1,100,000	▲ 300,000	各部の希望により決定
繰 出 金	600,000	600,000	0	県外遠征積立金へ
予 備 費	546,000	1,007,000	▲ 461,000	
合 計	15,536,000	16,297,000	▲ 761,000	

令和8年度(2026年度)
球磨工業高等学校育友会 マイクロバス収支予算書(案)

1 収入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
繰 越 金	2, 250, 903	2, 222, 038	28, 865	令和7年度からの繰越金
会 費	912, 000	1, 068, 000	▲ 156, 000	200円×380人×12月=912, 000円
雑 入	1, 097	962	135	利息等
合 計	3, 164, 000	3, 291, 000	▲ 127, 000	

2 支出

費 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
維持費	1, 500, 000	1, 500, 000	0	車検・修理等
保険料	600, 000	600, 000	0	自動車保険代
雑 費	80, 000	80, 000	0	
予備費	984, 000	1, 111, 000	▲ 127, 000	
合 計	3, 164, 000	3, 291, 000	▲ 127, 000	

令和7年度（2025年度）育友会役員及び部活動保護者の表彰について

育友会役員表彰	藏坐 貴聡
	柳原 さやか
	尾里 あゆみ
	川橋 陽介
	久保山 照美
	桑原 はる奈
	道崎 ひとみ
	大無田 美代子
	源島 美和

合計9名

部活動保護者表彰	バレーボール部	椎葉 辰美
	サッカー部	谷川 誠二
	野球部	尾里 圭将
	カヌー部	岩野 浩平
	駅伝部	桑原 聖二
	剣道部	一松 哲治
	ハンドボール部	藏坐 貴聡
	ソフトテニス部	山口 和幸

合計8名

表彰規定

- （1）趣旨 本校育友会の会長及び役員として顕著な業績を収めたものを表彰する。
- （2）条件
 - （イ）本校育友会の会長及び役員として連続3ヶ年間つとめた会員
 - （ロ）本校育友会の役員として功績のあった場合
- （3）選考 本校育友会役員会で選考の上決定し、表彰する
- （4）部活動保護者表彰については、保護者会があり各部の顧問による推薦とする
- （5）表彰状及び記念品はその年の役員会で決定する
- （6）本規定は令和元年5月12日より実施する

※令和8年3月1日（日）の卒業式後に、会長を除く該当の保護者へは贈呈

令和8年度（2026年度）学級担任及び主任主事等

令和8年（2026年）4月16日

学 年		1 年		2 年		3 年	
学 科		担 任	副担任	担 任	副担任	担 任	副担任
機 械	A 組	橋本 祐司 (機械)	荒木 光 (数学)	田中 和樹 (数学)	中馬 慶治 (機械)	平松 大和 (機械)	菊池 公成 (地歴)
	B 組	西山 羊右 (機械)	永吉 要一 (機械)	林田 貴章 (機械)	岩尾 圭治 (体育)	北岡 悠生 (機械)	吉留 文代 (家庭)
電 気		福田 史恵 (電気)	園田 和道 (電気)	岩谷 晶生 (電気)	本田 沙亜良 (政経)	北岡 侑城 (数学)	大塚 一史 (電気)
建 築		坪井 紗希 (建築)	坂口 久美 (国語)	與那嶺 翔 (建築)	横山 創太 (化学)	甲斐 史也 (建築)	本山 早智子 (英語)
建設工学		藤川 洋平 (体育)	宮本 勇二 (英語)	佐崎 伊織 (建設工学)	中島 佳香 (体育)	森下 祐志 (建設工学)	園田 順香 (建設工学)
学年主任		成田 正行 (機械)		中島 佳香 (体育)		菊池 公成 (地歴)	

●伝統建築専攻科

主 任	1 年・2 年担任	
乙益 康二 (建築)	橋口 健 (建築)	橋口 健 (建築)

●主任・主事等

総務部長	教務主任	進路指導主事	生徒指導主事
園田 和道 (電気)	濱田 崇裕 (物理)	岡村 和哉 (建築)	高松 孝規 (建設工学)
3 年学年主任	2 年学年主任	1 年学年主任	専攻科主任
菊池 公成 (地歴)	中島 佳香 (体育)	成田 正行 (機械)	乙益 康二 (建築)
保健主事	教育相談部長	広報部長	図書部長
西村 友成 (体育)	山田 裕子 (国語)	黒田 香陽 (美術)	吉留 文代 (家庭)
司書教諭			
山田 裕子 (国語)			

●工業科主任

機 械/工業科代表	電 気/工業科代表	建 築	建設工学
宮崎 達也	大塚 一史	乙益 康二	園田 順香

育友会担当職員：田口眞砂子

：水俣 美穂

令和8年（2026年）4月24日

保護者の皆様へ

熊本県立球磨工業高等学校

校長 坂 本 道 彦

ヘルメット着用義務化について

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また日頃より本校教育活動に多大なる御支援御協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、道路交通法の一部を改正する法律（令和4年法律第32号）の施行（令和5年4月1日）により、全ての自転車利用者に対してヘルメットの着用が努力義務となりました。

県内高校生の自転車事故は登下校中に最も多く起きており、その原因の多くは出会い頭のようなものです。令和7年度における本校生の自転車事故も数件発生しており、万が一に備え、ヘルメットの着用により自身の命を守っていかなくてはなりません。

本校においても、改正を受け、令和6年度から自転車乗車時のヘルメット着用を強く推奨して参りました。また、昨年度より県内公立高校において、自転車通学の許可条件としてヘルメット着用が義務化されています。本校の自転車通学許可条件にもヘルメット着用を含んでおりますので、御家庭でも交通ルールの遵守と交通安全について今一度話し合っていただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。本校の自転車通学許可条件につきましては、以下を御参照ください。

記

許可条件

- （1）施錠箇所が2カ所あり、二重ロックをすること（ワイヤー錠でも可）
- （2）自転車の防犯登録が済んでいること
- （3）雨天時には必ず雨ガッパを着用すること
- （4）任意保険に加入していること ※購入店でTSマーク等でも可
 - * 賠償責任保険の賠償金の限度額は1億円以上のものを推奨します。（裏面に任意保険の保険証書の写しを貼りつけてください）
- （5）安全点検を行い、整備不良でないこと
 - * 許可を受けた生徒は必ず指定のステッカーを貼ること
- （6）安全基準を満たしたヘルメットを着用すること
 - * 本校ではSGマークのついたヘルメットを推奨しています

以 上

令和8年4月から

(対象年齢:16歳以上)

自転車も

青切符

交通企画課
TRAFFIC INFORMATION
が適用されます!



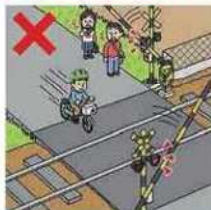
青切符の対象となる交通違反例と反則金額

携帯電話の使用等(保持)



反則金 12,000円

遮断踏切立ち入り



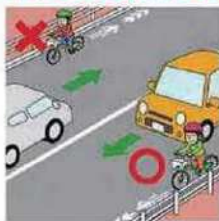
反則金 7,000円

信号無視(赤色等)



反則金 6,000円

車道の右側通行



反則金 6,000円

一時不停止



反則金 5,000円

無灯火



反則金 5,000円

ブレーキ不備等



反則金 5,000円

被側方通過車義務違反



自動車等が同一方向に進行している自転車等の右側を通過する場合(追い抜き時)、両者の間に十分な間隔がないときは、自転車等は、できる限り道路の左側端に寄って通行しなければなりません。

反則金 5,000円

並進



反則金 3,000円

イヤホンの使用

公安委員会遵守事項違反



※必要な音が聞こえないなどの場合

反則金 5,000円

傘さし運転

公安委員会遵守事項違反



反則金 5,000円

二人乗り運転

軽車両乗車積載制限違反



反則金 3,000円

熊本県警察

自転車をはじめとする軽車両の反則行為と反則金の額

反則行為の種類			反則金 (円)	反則行為の種類			反則金 (円)
携帯電話使用等 (保持)			12,000	交差点右左折等合図車妨害			5,000
放置 駐車 違反	駐停車禁止 場所等	高齢運転車等専用場所等	12,000	交差点優先車妨害			
		高齢運転車等専用場所等以外	10,000	緊急車妨害等			
	駐車禁止 場所等	高齢運転車等専用場所等	11,000	交差点等進入禁止違反			
		高齢運転車等専用場所等以外	9,000	無灯火			
遮断踏切立入り			7,000	減光等義務違反			
速度 超過	25km以上30km未満		12,000	合図不履行			
	20km以上25km未満		10,000	合図制限違反			
	15km以上20km未満		7,000	警音器吹鳴義務違反			
	15km未満		6,000	乗車積載方法違反			
駐停車 違反	駐停車禁止 場所等	高齢運転車等専用場所等	9,000	軽車両整備不良			
		高齢運転車等専用場所等以外	7,000	自転車制動装置不良			
	駐車禁止 場所等	高齢運転車等専用場所等	8,000	泥はね運転			
		高齢運転車等専用場所等以外	6,000	転落等防止措置義務違反			
信号無視	赤色等		6,000	転落積載物等危険防止措置義務違反			
	点滅		5,000	安全不確認ドア開放等			
通行区分違反			6,000	停止措置義務違反			
追越し違反				公安委員会遵守事項違反			
踏切不停止等				通行許可条件違反			
交差点安全進行義務違反				歩道徐行等義務違反			
環状交差点安全進行義務違反				路側帯進行方法違反			
横断歩行者等妨害等				並進禁止違反			
安全運転義務違反				軌道敷内違反			
通行禁止違反			3,000	道路外出右左折方法違反			
歩行者用道路徐行違反				交差点右左折方法違反			
歩行者等側方通過義務違反				環状交差点左折等方法違反			
急ブレーキ禁止違反				軽車両乗車積載制限違反			
法定横断等禁止違反				制限外許可条件違反			
路面電車後方不停止				原付等牽引違反			
優先道路通行車妨害等				自転車道通行義務違反			
環状交差点通行車妨害等				警音器使用制限違反			
徐行場所違反							
指定場所一時不停止等							
幼児等通行妨害							
安全地帯徐行違反							
被側方通過車義務違反							
通行帯違反							
道路外出右左折合図車妨害							
指定横断等禁止違反							
車間距離不保持							
進路変更禁止違反							
追い付かれた車両の義務違反							
乗合自動車発進妨害							
割込み等							

令和8年4月1日施行

自転車に乗る時は
ヘルメットを
着用しましょう



反則行為とは、違反行為のうち、明白かつ定型的な一定の行為で、
責切符の対象です。

令和8年4月1日施行

自転車に乗る時は
ヘルメットを
着用しましょう



反則行為とは、違反行為のうち、明白かつ定型的な一定の行為で、
青切符の対象です。

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

本校の校則見直し（頭髪・服装）規定の改定および手順について

本校では、令和3年度に校則の大幅な見直しを実施し、令和4年4月から運用を開始しております。また、年度ごとに校則を見直す機会を設けています。以下、見直しをした主な内容を記載しております。詳しい規定に関しては生徒配布の「生徒便覧」をご参照ください。

1 頭髪規定について

※ _____ が5年間での変更箇所

(2) 男子

髪が耳、襟にかからず、眉を越えない長さとする。

- ・左右非対称な髪型や全体的にアンバランスな髪型にしてはならない。
- ・ツブロック等の髪型は、サイドの刈り込みを額の中央ライン程度までとし、刈り込む場合は長さが6mmより短くならない程度とする。

(3) 女子

前髪は眉を越えない程度までとし、眉を越える場合はピンなどで留める。

後ろ髪の長さは上着の襟下線程度までとし、それより長くなる場合は結束する。

ヘアピン、ゴム類は黒・紺・茶の3種類のものを使用する。

(4) パーマ、染髪、脱色、ドライヤー等による加工や変色は厳禁する。

(5) 眉は眉間を整える程度とする。

(7) パーマや染髪・ピアス等が確認された場合、保護者を召喚し改善を依頼する。その後、1週間程度の猶予の後に改善が見られない場合は、特別な指導を検討する。

2 服装規定について

(2) 制服

ア 本校所定の制服とする。

女子は、スカートとスラックスの選択制とする。スラックスはベルトを腰の高さで正しく着用し、裾を踏むことがないようにする。スカート丈は膝頭が隠れる程度とする。

(3) セーター・防寒着類

セーター、ベストは本校所定のものとし、身体に合ったものを着用する。セーターの袖、裾がジャケットから出ないようにする。防寒着類は部活動等で使用するもの、または華美ではないものに限り、登下校の際の着用を許可する。

(4) ベルト・靴下・マフラー類

手袋、マフラー類は華美ではないものとし、登下校の際の着用を許可する。

また、マフラー着用の際は、車両による巻き込み等がないよう安全に留意すること。

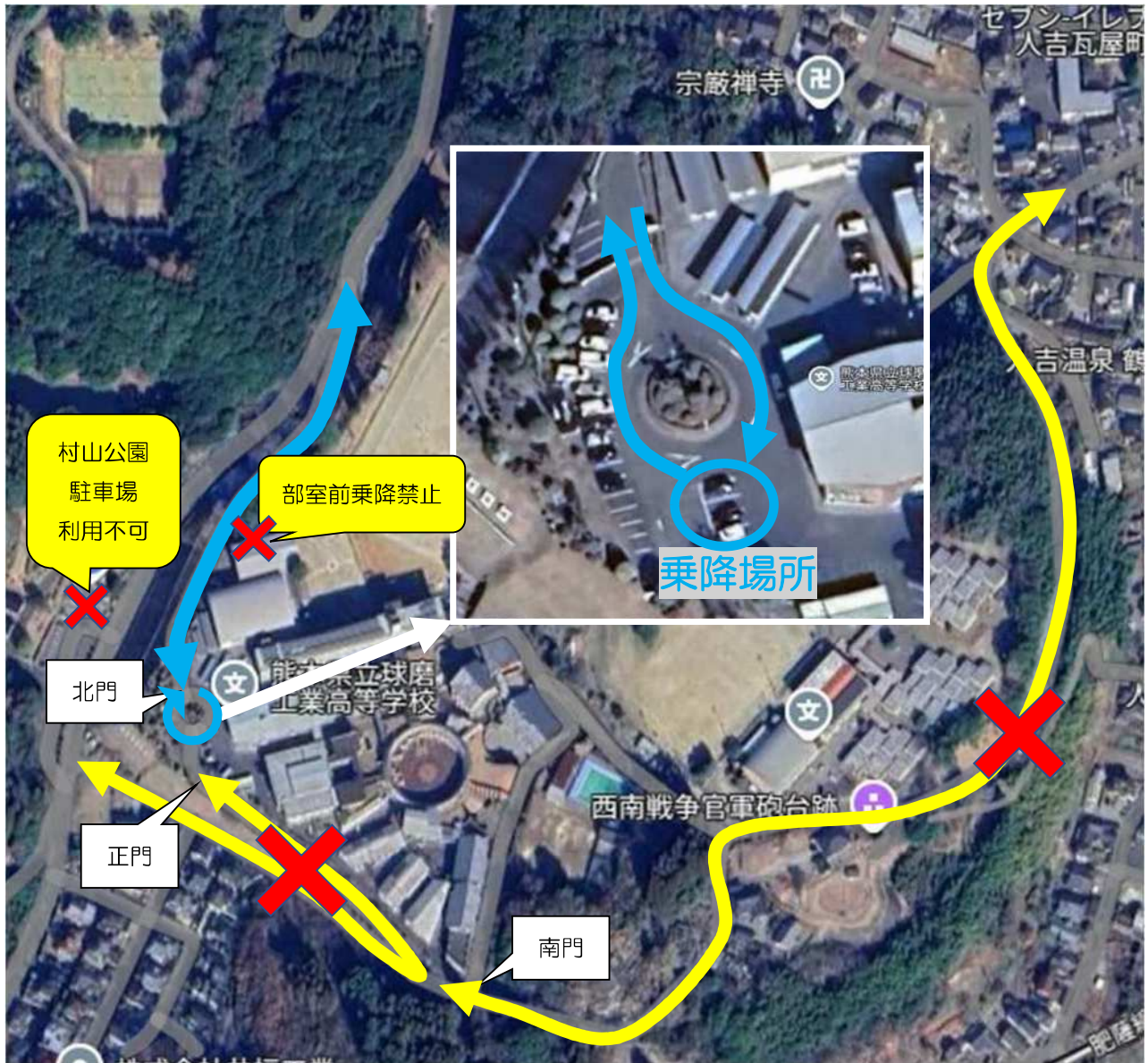
(7) その他

休日・祝日・長期休業中の登下校については、制服だけではなく各部活動着も認める。

3 校則見直しの手順について（実施イメージ）

- | | |
|-----|---------------------------------------|
| 6月 | 生徒総会（現行の校則確認（アンケート含む）、校則見直しの手順について説明） |
| 11月 | 校則見直しアンケートの実施（全職員・全校生徒対象） |
| 1月 | 代議員による校則見直し検討会議（校則見直しの是非と案の作成） |
| | 代議員と職員代表者による検討会議（方針の決定） |
| 2月 | 保護者代表（育友会役員）、全職員への周知 |
| 3月 | 全校集会（全校生徒への周知） |

自家用車による送迎について



注意点

- ①自家用車送迎による校内への進入は、【北門】側の坂道を徐行し、ロータリー内で乗降してください。その際、坂道の途中や部室周辺での乗降は禁止です。
- ②校内から出る際もロータリーを転回し、【北門】側の坂道を徐行してください。
- ③動線を統一し安全を確保するために【正門】および【南門】からの進入は禁止します。
- ④小学生の通学路であるため危険防止の観点から、【正門】側の道路および西小学校側の道路は送迎時の通行を禁止します。

以上、御協力をよろしくお願いいたします。

(3) 保健体育部

日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」の申請手続きについて

熊本県立球磨工業高等学校

「災害共済給付制度」は、学校の管理下で、生徒の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）が発生したときに、災害共済給付（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金の給付）を行う、国・学校の設置者・保護者の三者の負担による互助共済制度です。

給付の対象となる学校の管理下とは、各教科、部活動、登下校中、休み時間などです。

<手続きに必要な書類>

	書 類	記入者	提 出	備 考
1	災害報告書	本人	必ず	学校の管理下でケガした場合
2	医療等の状況	医療機関	必ず	医療機関を受診した場合
3	調剤報酬明細書	調剤薬局	場合により	調剤薬局で薬をもらった場合
4	治療用装具明細書	医療機関	場合により	装具を作った場合
5	領収書(装具)のコピー	(保護者)	場合により	装具を作った場合
6	高額療養状況の届	保護者	場合により	医療費が高額となった場合
7	部活動報告書	部活動顧問	場合により	学校外で部活動をした場合

<手続きの流れ> 災害（ケガなど）が起きたら・・・

- ① **連 絡**・・・生徒（職員）が、保健室に連絡し、災害状況と本人の状況を確認する。
- ② **災害報告書(1)の記入**・・・「災害報告書」の受付書類をもらい、生徒本人が記入する。
- ③ **医療等の状況(2)の提出**・・・「医療等の状況」を、生徒（保護者）が医療機関の受付に提出して作成してもらい、保健室へ提出する。＜1ヶ月に1枚必要＞
- ④ **その他の書類(3～7)の提出**・・・必要があれば、保健室から生徒に依頼する。それぞれの場所で作成してもらい、保健室へ提出する。



※データの入力 → 県への申請 → センターへ申請 → 審査 → 結果の通知 → 県へ給付金の支給
- ⑤ **決定通知**・・・学校から保護者へ「決定通知書」と「口座振込申出書」(新規のみ)が送付される。
- ⑥ **口座振込申出書の提出**・・・事務室へ提出する。（継続申請の場合は、提出しなくてよい）
- ⑦ **入 金**・・・学校から保護者の口座へ入金される。

※県からセンターまで申請し、センターが審査して給付金を支給するまでには1～2ヶ月かかりますので、ご了承ください。

※受診した月から2年以内に申請をされない場合に、時効により給付が受けられなくなります。申請をされる場合には、ご注意ください。

※何か、ご不明な点等がありましたら、保健室までご連絡ください。

学校(園)又は通学(園)中にケガをした時の手続き方法

申請の手続きは、次のとおりお願いします。

- ① 学校(園)の先生から請求に必要な用紙を受け取ってください。各用紙は、J S Cのホームページからダウンロードすることもできます。

【請求に必要な主な用紙】

用紙の種類	証明機関	説明
医療等の状況(別紙3(1))	病院・歯科医院	医療機関を受診したときに使用します。
医療等の状況(別紙3(3))	柔道整復師(接骨院など)	柔道整復師から施術を受けたときに使用します。
調剤報酬明細書(別紙3(7))	保険薬局	医師の処方箋により、保険薬局から薬を購入したときに使用します。
治療用装具・生血明細書(別紙3(6))	医療機関・保護者	医師が治療上必要と認めた治療用装具を購入したときに使用します。 ※領収書の写しの添付と保護者の証明(下半分)が必要です。

- ② 受診した医療機関等に①の用紙を提出し、証明を受けてください。
* 健康保険が適用される受診が対象です。
* 複数月にかかる場合は、療養月ごとの証明が必要となります。
- ③ ②の用紙を学校(園)の先生に提出してください。
* 医療費(医療等の状況の診療報酬請求点数又は治療用装具の装具費用)が7,000点(70,000円)以上の場合は、「高額療養状況の届」が必要となります(医療費助成制度を利用した場合^{*}は、提出を省略できます。)

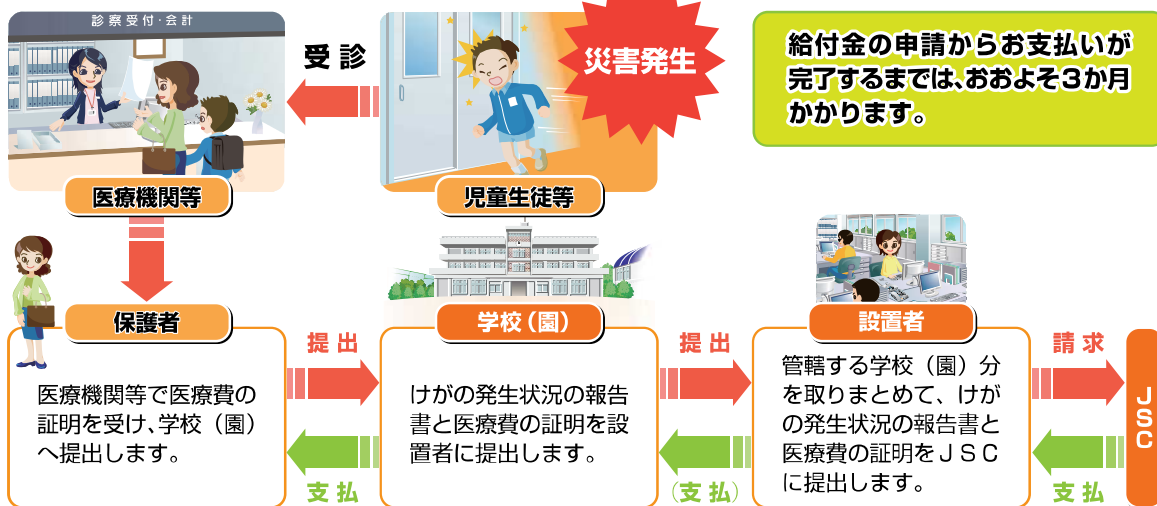
* 受診した月から2年間請求を行わなかった場合は、時効により給付が受けられなくなります。

例：2022年6月療養分は、2024年7月10日までにJ S Cに請求しないと時効になります。

* 医療費助成制度を利用^{*}又は高額療養費に該当した場合は、自己負担額に応じた給付金をお支払いします。

※ 医療費助成制度については、自治体により取扱いが異なります。

災害発生から給付金を受け取るまでのながれ



災害共済給付制度とは

学校で起こったケガ等に対して医療費の給付を行う制度です。この給付の経費を、国・学校の設置者・保護者(同意確認後)の三者で負担しています。

お願い

『医療等の状況』等を医療機関等に証明していただくに当たっては、医師、歯科医師、薬剤師、柔道整復師、鍼灸師のみなさまの特別の配慮によりご協力をいただいております。

用紙を持参してもその場で書いていただけない場合もありますことをご了承ください。

学校(園)の先生方へ こちらの用紙を『医療等の状況』と共に保護者にお渡しください。

災害共済給付Webに請求ガイドブックを掲載しています。→



災害共済給付Web
「保護者の方へ」ページ

進路指導部

1. 進路指導部の目標



Knowledge
(知識)

基礎力診断テスト
【考える】



Universality
(普遍性)

進路説明会
【聴く】



Management
(マネジメント)

インターンシップ
【体験する】



Analysis
(分析)

キャリアパスポート
【書く】

日々の授業や部活動

KUMAを意識した進路の学びや
行事を積み重ね、進路実現に導く

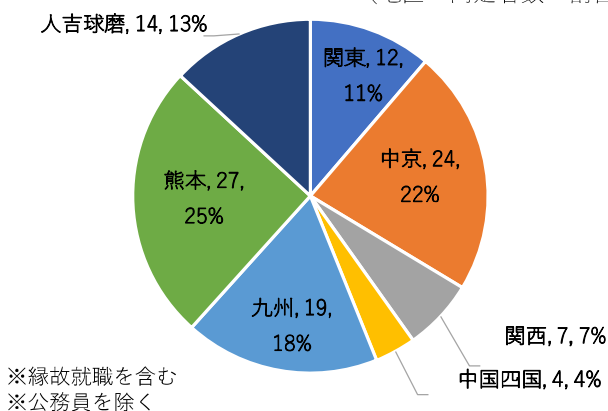
2. 進路状況(昨年度)

R07 3 学年進路状況



R07 地区別就職状況

(地区・内定者数・割合)



《就職》一次内定率95.1%(104名受験・99名内定)

《公務員》国家一般2名・消防官1名・自衛隊6名に合格

《進学》4年制大学11名・専門学校等26名合格

4. 進路決定までの流れ(2年3学期～)

1・2月

2者面談(生徒・担任)

学年や工業科の会議
でも進路先を検討

3月中旬

3者面談(保護者・生徒・担任)

- ・就職・進学・公務員など大まかな方向性の確認
- ・企業名・学校名等も挙げられるとなおよい

特に、**進学で国公立大学・高専**はできるだけ
2年生のうちに受験先を決めておく

7月1日

求人票受付開始
⇒ 三者面談(受験先決定)

7月下旬

高専の受験開始

7月下旬

校内選考会

9月初旬

公務員の受験開始

9月16日

入社試験開始 → 9月末には合否決定

わずか2か月

5. 注意点

求人票が来てから検討では遅い

→ 2年生からしっかり狙いを定める(早めの準備)

進学・公務員希望者は自主的に勉強を進める

→ 急に力をつきません。特に進学は、進学して何を学びたいのか
を明確にして勉強する必要があります。

生徒・家庭・学校での情報共有

→ 同じ方向を向いて進めましょう ×学校に相談なく進める

どんな小さなことでも学校(担任の先生)にご相談ください

令和7年度(2025年度)進路決定状況 令和8年3月31日現在

熊本県立琢磨工業高等学校

○に数字は女子の人数

-	地区	事業所名・学校名	職種・学部・学科	機械 A	機械 B	電気	建築 建築 3-1	建築 伝経建築 3-2	建設 工学
		就職							
1	関東	ヤマハ発動機 株式会社	製造(当社製品の製造に関する業務)	1					
2	関東	いすゞ自動車 株式会社 藤沢工場	技能職(ものづくり職)「藤沢工場」又は「栃木工場」	1	1				
3	関東	JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所(千葉地区)	生産技術職・保全技術職		1				
4	関東	株式会社SUBARU 群馬製作所	技能職	1					
5	関東	成豊建設 株式会社	施工職		1				
6	関東	本田技研工業株式会社 二輪・パワープロダクツ事業本部	輸送用機械器具製造(静岡)	1					
7	関東	日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区	生産設備のオペレーター(運転)、設備メンテナンス(整備)	1					
8	関東	向井建設 株式会社	施工管理(建築)				①		
9	関東	旭国際テクノイン 株式会社	電気・制御エンジニア(千葉県船橋市)						1
10	関東	株式会社 田中建設	土木工事施工管理						1
11	関東	東京地下鉄 株式会社(東京メトロ)	車両職種		1				
12	中京	トヨタ紡織 株式会社	トヨタ紡織学園生(技術職)		1				
13	中京	株式会社デンソー	高専生	1		1			
14	中京	ヤマザキマザック 株式会社	生産技能職		1				
15	中京	株式会社 アドヴィックス	技能養成訓練生	1					
16	中京	トヨタ自動車 株式会社	専ら部		1				
17	中京	中部電力 株式会社	技術職(再生可能エネルギー部門)			1			
18	中京	日本製鉄 株式会社 名古屋製鉄所	鉄鋼生産設備の運転・整備	1					
19	中京	株式会社 アイシン	技能職(アイシン学園)		1				
20	中京		技能職		1				
21	中京	株式会社 ジェイテクト本社	学園生(技能専修コース)	1					
22	中京	株式会社 豊田自動織機	技能専修学園生	1					
23	中京		技能職	1					
24	中京	三菱重工株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所	一般技能職	1	2				
25	中京	UBEマシナリー 株式会社 名古屋事業所	射出成形機の製造における、工作機械工、組立工、サービスエンジニア	①					
26	中京	龜山建設 株式会社	高土工					1	
27	中京	本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所	輸送用機械器具製造業(四輪車の製造)		①				
28	中京	エヌティーテクノ 株式会社	技能職	1					
29	中京	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 中部支社	生産基幹職(製造部門)			1			
30	中京	三菱重工業 株式会社 名古屋地区	技能職/愛知県	1					
31	中京	藤田社建設 株式会社	大工					1	
32	中京	松浦建設 株式会社	建築大工					1	
33	関西	株式会社 きんでん	電気工事施工技術職(一般内線工事)			1			
34	関西	株式会社 クボタ	生産スタッフ(入社後約1年間は研修生)		1				
35	関西	上武建設 株式会社	土木施工管理若手候補(重機オペレーター)						1
36	関西	関西電力送配電 株式会社	電気業			1			
37	関西	株式会社 三井屋	大工					1	
38	関西	有限会社 宮川屋根工業	屋根葺き、原皮師(もとかわし、喰皮採取)					1	
39	関西	株式会社 神田組	建築大工					1	
40	九州	ツツダ 株式会社	生産技能	1					
41	九州		マツダ工業技術短期大学校	1					
42	九州	三菱重工業 株式会社 長崎造船所	技能職	2					
43	九州	トヨタ自動車九州 株式会社	保全スタッフ	1	1				
44	九州	トヨタ自動車九州 株式会社	生産スタッフ	1					
45	九州	明石機械工業 株式会社 九州工場	自動車部品の製造・検査・保全・物流業務		1				
46	九州	九州電力 株式会社	技術(電気)			1			
47	九州		技術(電気以外)	1					
48	九州	一般財団法人 九州電気保安協会	技術職員			1			
49	九州	九州西運運輸 株式会社	乗配ドライバー				1		
50	九州	山九 株式会社 八幡支店	技能職(機工系列)※メンテナンス		1				
51	九州	住友林業ホームエンジニアリング 株式会社 九州事業部	木造建築大工職(木造注文住宅(住友林業の家)の施工)				1		
52	九州	コノミケ・エアポートサービス 株式会社 福岡支社	空港グランドハンドリング業務・福岡空港	1					
53	九州	九建架組工事 株式会社	架空送電線建設技能社員			1			
54	九州	株式会社 九電ハイテック	電気技術者			1			
55	九州	UBEマシナリー 株式会社	技術職(機械系)	1					
56	九州	株式会社 日立ビルシステムエンジニアリング 西日本支店	エレベーター・エスカレーター・の建築工事 リニューアル(施工技術者)			1			
57	九州	協和建設工業 株式会社	伝経建築大工				①		
58	九州	株式会社 ミソタ	現場施工管理職(熊本支店)		1				
59	九州	株式会社 NAOSAM	調理職						1
60	九州	吉田建設工業 株式会社	工事職				1		

61	県内	株式会社 緒方建設	土木技術者							1
62	県内	機電工業 株式会社	技術職(設計・電気制御)			1				
63	県内	カナデビエ 株式会社 有明工場	技術職	1	1					
64	県内	ヤマハ熊本プロダクツ 株式会社	生産職	1	1					
65	県内	平田機二 株式会社	機械技術(設計・製造)	1						
66	県内	Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 株式会社	技術職	1				①		
67	県内	株式会社 LIXIL 有明工場	総合職(生産管理・技術職)			1				1
68	県内	日本電子材料 株式会社 熊本事業所	精密加工技術	1						
69	県内		プローブカード(半導体検査治具)の製造・検査				1			
70	県内	株式会社 テラプロープ 九州事業所	半導体テスト工程に関わる保安(設備・治工具・プロセス)又は測定・検査業務				1			
71	県内	株式会社 サンワインターテック	電気工事施工管理及び設計積算				1			
72	県内	オークロード熊本 株式会社	技術系(土木施工管理)							1
73	県内	株式会社 エバーフィールド	建築大工					1		
74	県内	株式会社 旭技研コンサルタント	測量・設計技術者							1
75	県内	新日本ステンレス工業 株式会社	製造スタッフ		1					
76	県内	日本製紙 株式会社 八代工場	技能(家庭紙操業オペレーター(三文劔))			1				
77	県内	株式会社 十五建設	土木施工管理サポート							①
78	県内	株式会社 ロハウス	木造建築の大工						①	
79	県内	エィティー九州 株式会社	技術職(自動車部品製造業)	1						
80	県内	日本郵便 株式会社 九州支社	郵便局員(熊本圏)					①		
81	県内	株式会社 ヤマックス	コンクリート製品製造 製造工・品質管理工(松橋工場)							1
82	県内	株式会社 水野建設コンサルタント	測量技術職							①
83	県内	ジャパンマリンユナイテッド 株式会社 有明事業所	視察職(職種を限定しない)			1				
84	管内	人吉電気工事 株式会社	電気工事員				1			
85	管内	森光工業 株式会社 熊本工場	技術職(熊本工場)			1				
86	管内	林岡建設 株式会社	土木施工管理技士							1
87	管内	前原電設 株式会社	電気工事士 配管工事士・作業員				1			
88	管内	九州武蔵精密 株式会社	技術職			1				
89	管内	ルネサスエレクトロニクス菊陽工場	半導体(後工程)製造装置の設備保全			1				
90	管内	株式会社 三和金属人吉製作所	ロボットや半導体装置部品の製造							2
91	管内	くま中央森林組合	森林整備技師					1		
92	管内	丸沼建設 株式会社	現場施工管理(土木・建築)					①	①	
93	管内	あさざり地産づくり協同組合	農業および農作業補助全般(派遣)							1
94	管内	三和建設 株式会社	施工管理技術者							1
95	管内	人吉衛生設備 有限会社	廃棄物処理業務					1		
公務員										
96		消防	消防官			1				
97		国家一般	九州(技術)九州防衛局				1			
98			九州(技術)福岡管区気象台					①		
99			一般曹候補生	1						
100		陸上自衛隊	自衛官候補生	1			1			1
101		航空自衛隊	自衛官候補生			1				
102		海上自衛隊	自衛官候補生				1			
進学										
103	私大	日本大学	理工学部 電気工学科				1			
104	私大	西日本工業大学	工学部総合システム工学科 機械工学系			1				
105	私大	京城大学	工学部 建築学科					①		
106	私大	東海大学 熊本キャンパス 熊本校舎	文理融合学部 人間情報工学科				1			
107	私大		商学部 商学科	1						
108	私大	熊本学園大学	社会福祉学部ライフ・ウェルネス学科							1
109	私大		経済学部 経済学科				1			
110	私大	東海大学 湘南キャンパス	体育学部 競技スポーツ学科			1				
111	私大	尚陽大学	こども教育学部 こども教育学科				①			
112	私大	城西大学	経済学部 経済学科	1						
113	私大	東京農業大学	地域環境科学部 生産環境工学科				1			
114	大学校	埼玉農業大学校	野菜学科 施設栽培専攻					1		
115	短大	熊本県立技術短期大学校	機械システム技術科	1						
116	専門	熊本県立球磨工業高等学校	伝統建築専攻科							4
117	専門	麻生建築＆デザイン専門学校	建築工学科					①		
118	専門	九州工科自動車専門学校	スポーツIT科					1		
119	専門	熊本YMCA学院	建築科							1
120	専門	熊本デザイン専門学校	建築・インテリアデザイン科			1		2		
121	専門	福岡リポート＆スポーツ専門学校	スポーツトレーナー科					①		
122	専門	熊本外語専門学校	英語科							1
123	専門	モア・ヘアメイクカレッジ	美容科					①		
124	専門	熊本駅前看護リハビリテーション学院	理学療法学科			1				
125	専門	鹿児島第一医療リハビリ専門学校	柔道整復科				1			
126	専門	九州技術専門学校	情報システム工学科 ITデザインコース							1
127	専門	福岡こども専門学校	保育科 保育士コース					1		
128	専門	福岡公務員ビジネス専門学校	教養生命工学科							1
129	専門	福岡医療専門学校	理学療法科			2				
130	専門	熊本総合医療リハビリテーション学院	理学療法科				1			
131	専門	熊本歯科技術専門学校	歯科技工士科	①						
132	専門	鹿深塾		1	1					

令和7年度(2025年度) 進路決定状況 令和8年3月31日現在

熊本県立琢磨工業高等学校

○に数字は女子の人数

-	地区	事業所名・学校名	職種・学部・学科	機械 A	機械 B	電気	建築 建築 3-1	建築 伝経建築 3-2	建設 工学
		就職							
1	関東	ヤマハ発動機 株式会社	製造(当社製品の製造に関する業務)	1					
2	関東	いすゞ自動車 株式会社 藤沢工場	技能職(ものづくり職)「藤沢工場」又は「栃木工場」	1	1				
3	関東	JFEスチール 株式会社 東日本製鉄所(千葉地区)	生産技術職・保全技術職		1				
4	関東	株式会社SUBARU 群馬製作所	技能職	1					
5	関東	成豊建設 株式会社	施工職		1				
6	関東	本田技研工業株式会社 二輪・パワープロダクツ事業本部	輸送用機械器具製造(静岡)	1					
7	関東	日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区	生産設備のオペレーター(運転)、設備メンテナンス(整備)	1					
8	関東	向井建設 株式会社	施工管理(建築)				①		
9	関東	旭国際テクノイン 株式会社	電気・制御エンジニア(千葉県船橋市)						1
10	関東	株式会社 田中建設	土木工事施工管理						1
11	関東	東京地下鉄 株式会社(東京メトロ)	車両職種		1				
12	中京	トヨタ紡織 株式会社	トヨタ紡織学園生(技術職)		1				
13	中京	株式会社デンソー	高専生	1		1			
14	中京	ヤマザキマツク 株式会社	生産技能職		1				
15	中京	株式会社 アドヴィックス	技能養成訓練生	1					
16	中京	トヨタ自動車 株式会社	専ら部		1				
17	中京	中部電力 株式会社	技術職(再生可能エネルギー部門)			1			
18	中京	日本製鉄 株式会社 名古屋製鉄所	鉄鋼生産設備の運転・整備	1					
19	中京	株式会社 アイシン	技能職(アイシン学園)		1				
20	中京		技能職		1				
21	中京	株式会社 ジェイテクト本社	学園生(技能専修コース)	1					
22	中京	株式会社 豊田自動織機	技能専修学園生	1					
23	中京		技能職	1					
24	中京	三菱重工株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所	一般技能職	1	2				
25	中京	UBEマシナリー 株式会社 名古屋事業所	射出成形機の製造における、工作機械工、組立工、サービスエンジニア	①					
26	中京	龜山建設 株式会社	高土工					1	
27	中京	本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所	輸送用機械器具製造業(四輪車の製造)		①				
28	中京	エヌティーテクノ 株式会社	技能職	1					
29	中京	三菱電機ビルソリューションズ株式会社 中部支社	生産基幹職(製造部門)			1			
30	中京	三菱重工業 株式会社 名古屋地区	技能職/愛知県	1					
31	中京	藤田社建設 株式会社	大工					1	
32	中京	松浦建設 株式会社	建築大工					1	
33	関西	株式会社 きんでん	電気工事施工技術職(一般内線工事)			1			
34	関西	株式会社 クボタ	生産スタッフ(入社後約1年間は研修生)		1				
35	関西	上武建設 株式会社	土木施工管理若手候補(重機オペレーター)						1
36	関西	関西電力送配電 株式会社	電気業			1			
37	関西	株式会社 三井屋	大工					1	
38	関西	有限会社 宮川屋根工業	屋根葺き、原皮師(もとかわし、喰皮採取)					1	
39	関西	株式会社 神田組	建築大工					1	
40	九州	ツツダ 株式会社	生産技能	1					
41	九州		マツダ工業技術短期大学校	1					
42	九州	三菱重工業 株式会社 長崎造船所	技能職	2					
43	九州	トヨタ自動車九州 株式会社	保全スタッフ	1	1				
44	九州	トヨタ自動車九州 株式会社	生産スタッフ	1					
45	九州	明石機械工業 株式会社 九州工場	自動車部品の製造・検査・保全・物流業務		1				
46	九州	九州電力 株式会社	技術(電気)			1			
47	九州		技術(電気以外)	1					
48	九州	一般財団法人 九州電気保安協会	技術職員			1			
49	九州	九州西運運輸 株式会社	乗車ドライバー				1		
50	九州	山九 株式会社 八幡支店	技能職(機工系列)※メンテナンス		1				
51	九州	住友林業ホームエンジニアリング 株式会社 九州事業部	木造建築大工職(木造注文住宅(住友林業の家)の施工)				1		
52	九州	コノミケ・エアポートサービス 株式会社 福岡支社	空港グランドハンドリング業務・福岡空港	1					
53	九州	九建架組工事 株式会社	架空送電線建設技能社員			1			
54	九州	株式会社 九電ハイテック	電気技術者			1			
55	九州	UBEマシナリー 株式会社	技術職(機械系)	1					
56	九州	株式会社 日立ビルシステムエンジニアリング 西日本支店	エレベーター・エスカレーター・の建築工事 リニューアル(施工技術者)			1			
57	九州	協和建設工業 株式会社	伝経建築大工				①		
58	九州	株式会社 ミソタ	現場施工管理職(熊本支店)		1				
59	九州	株式会社 NAOSAM	調理職						1
60	九州	吉田建設工業 株式会社	工事職				1		

61	県内	株式会社 緒方建設	土木技術者							1
62	県内	機電工業 株式会社	技術職(設計・電気制御)		1					
63	県内	カナデビア 株式会社 有明工場	技術職	1	1					
64	県内	ヤマハ熊本プロダクツ 株式会社	生産職	1	1					
65	県内	平田機二 株式会社	機械技術(設計・製造)	1						
66	県内	Japan Advanced Semiconductor Manufacturing 株式会社	技術職	1			①			
67	県内	株式会社 LIXIL 有明工場	総合職(生産管理・技術職)		1					1
68	県内	日本電子材料 株式会社 熊本事業所	精密加工技術	1						
69	県内		プローブカード(半導体検査治具)の製造・検査			1				
70	県内	株式会社 テラプローブ 九州事業所	半導体テスト工程に関わる保安(設備・治工具・プロセス)又は測定・検査業務			1				
71	県内	株式会社 サンワインターテック	電気工事施工管理及び設計積算			1				
72	県内	オークロード熊本 株式会社	技術系(土木施工管理)							1
73	県内	株式会社 エバーフィールド	建築大工				1			
74	県内	株式会社 旭技研コンサルタント	測量・設計技術者							1
75	県内	新日本ステンレス工業 株式会社	製造スタッフ	1						
76	県内	日本製紙 株式会社 八代工場	技能(家庭紙操業オペレーター(三文劔))		1					
77	県内	株式会社 十五建設	土木施工管理サポート							①
78	県内	株式会社 ロハウス	木造建築の大工					①		
79	県内	エィティー九州 株式会社	技術職(自動車部品製造業)	1						
80	県内	日本郵便 株式会社 九州支社	郵便局員(熊本職)				①			
81	県内	株式会社 ヤマックス	コンクリート製品製造 製造工・品質管理工(松橋工場)							1
82	県内	株式会社 水野建設コンサルタント	測量技術職							①
83	県内	ジャパンマリンユナイテッド 株式会社 有明事業所	視覚職(職種を限定しない)	1						
84	管内	人吉電気工事 株式会社	電気工事員			1				
85	管内	森光工業 株式会社 熊本工場	技術職(熊本工場)		1					
86	管内	林岡建設 株式会社	土木施工管理技士							1
87	管内	前原電設 株式会社	電気工事士 配管工事士・作業員			1				
88	管内	九州武蔵精密 株式会社	技術職		1					
89	管内	ルネサスエレクトロニクス菊陽工場	半導体(後工程)製造装置の設備保全		1					
90	管内	株式会社 三和金属人吉製作所	ロボットや半導体装置部品の製造							2
91	管内	くま中央森林組合	森林整備技師				1			
92	管内	丸沼建設 株式会社	現場施工管理(土木・建築)				①		①	
93	管内	あさざり地産づくり協同組合	農業および農作業補助全般(派遣)							1
94	管内	三和建設 株式会社	施工管理技術者							1
95	管内	人吉衛生設備 有限会社	廃棄物処理業務				1			
公務員										
96		消防	消防官		1					
97		国家一般	九州(技術)九州防衛局			1				
98			九州(技術)福岡管区気象台				①			
99			一般曹候補生	1						
100		陸上自衛隊	自衛官候補生	1		1				1
101		航空自衛隊	自衛官候補生		1					
102		海上自衛隊	自衛官候補生			1				
進学										
103	私大	日本大学	理工学部 電気工学科			1				
104	私大	西日本工業大学	工学部総合システム工学科 機械工学科		1					
105	私大	京城大学	工学部 建築学科				①			
106	私大	東海大学 熊本キャンパス 熊本校舎	文理融合学部 人間情報工学科			1				
107	私大		商学部 商学科	1						
108	私大	熊本学園大学	社会福祉学部ライフ・ウェルネス学科							1
109	私大		経済学部 経済学科			1				
110	私大	東海大学 湘南キャンパス	体育学部 競技スポーツ学科		1					
111	私大	尚陽大学	こども教育学部 こども教育学科			①				
112	私大	城西大学	経済学部 経済学科	1						
113	私大	東京農業大学	地域環境科学部 生産環境工学科			1				
114	大学校	埼玉農業大学校	野菜学科 施設栽培専攻				1			
115	短大	熊本県立技術短期大学校	機械システム技術科	1						
116	専門	熊本県立球磨工業高等学校	伝統建築専攻科						4	
117	専門	麻生建築＆デザイン専門学校	建築工学科				①			
118	専門	九州工科自動車専門学校	スポーツIT科				1			
119	専門	熊本YMCA学院	建築科						1	
120	専門	熊本デザイン専門学校	建築・インテリアデザイン科		1		2			
121	専門	福岡リポート＆スポーツ専門学校	スポーツトレーナー科				①			
122	専門	熊本外語専門学校	英語科							1
123	専門	モア・ヘアメイクカレッジ	美容科				①			
124	専門	熊本駅前看護リハビリテーション学院	理学療法学科		1					
125	専門	鹿児島第一医療リハビリ専門学校	柔道整復科			1				
126	専門	九州技術専門学校	情報システム工学科 ITデザインコース							1
127	専門	福岡こども専門学校	保育科 保育士コース				1			
128	専門	福岡公務員ビジネス専門学校	教養生命工学科							1
129	専門	福岡医療専門学校	理学療法科		2					
130	専門	熊本総合医療リハビリテーション学院	理学療法科			1				
131	専門	熊本歯科技術専門学校	歯科技工士科	①						
132	専門	鹿深塾		1	1					

(5) 教育相談部 スクールカウンセラーへの相談について

悩みを相談してみませんか？

本校では月に1～2回、
スクールカウンセラーの先生が
来校されています

なんだか最近、元気が出ないな・・・

心配でモヤモヤすることがある・・・

誰かに話を聞いてほしい・・・

でも、友達や家族、先生にはなかなか言えない

でも、誰かの意見を聞いてみたい・・・



こんな人はぜひ、相談を！

気持ちが落ち着いたり、解決の糸口が見つかったりするかもしれません

《 日 時 》
毎月2回程度
相談の日時は、
個別に担任の先生から
連絡してもらいます。
※1回 50分程度

カウンセラーのご紹介



スクールカウンセラー
山崎 晃
(やまさき こう) 先生



スクールカウンセラー
馬庭 詩音
(まにわ しおん) 先生

カウンセリングを希望する生徒は
担任の先生へ連絡をしてください

教育相談部

令和8年（2026年）5月9日

保護者各位

熊本県立球磨工業高等学校
育友会会長 藏坐 貴聡
校 長 坂本 道彦

育友会費等の口座振替について

新緑の候、皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

令和8年度（2026年度）の育友会費等につきましては、口座振替日を下記のとおりとしましたので、口座振替日前日までにご入金をお願いします。

記

1 納入金

高校本科 年額：50,400円（月額：4,200円×12月）

※月額内訳（育友会費2,000円、体育文化振興会費2,000円、マイクロバス費200円）

2 納入回数

高校本科は年額を、5月～11月の4回に分けて徴収

（1回の納入金額：12,600円）

3 口座振替日

納入回	納入金額	口座振替日	備 考
1回目 （4月～6月）	12,600円	5月26日（火）	※口座振替日は毎回 26日（休日の場合は、 翌営業日）
2回目 （7月～9月）	12,600円	7月27日（月）	
3回目 （10月～12月）	12,600円	9月28日（月）	
4回目 （1月～3月）	12,600円	11月26日（木）	

4 その他

ご不明な点、ご相談等がありましたら下記の担当までお願いします。

球磨工業高校 育友会事務 水俣
事務長 坂井
0966-22-4189
（受付時間8時30分～16時）

令和8年（2026年）5月9日

保護者各位

熊本県立球磨工業高等学校
育友会会長 藏坐 貴聡
校 長 坂本 道彦

育友会費等の口座振替について

新緑の候、皆様にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

令和8年度（2026年度）の育友会費等につきましては口座振替日を下記のとおりとしましたので、口座振替日前日までにご入金をお願いします。

記

1 納入金

伝統建築専攻科 年額：24,000円（月額：2,000円×12月）

※月額内訳（育友会費2,000円）

2 納入回数

年額を、5月～11月の4回に分けて徴収

（1回の納入金額：6,000円）

3 口座振替日

納入回	納入金額	口座振替日	備 考
1回目 (4月～6月)	6,000円	5月26日(火)	※口座振替日は毎回 26日（休日の場合は、 翌営業日）
2回目 (7月～9月)	6,000円	7月27日(月)	
3回目 (10月～12月)	6,000円	9月28日(月)	
4回目 (1月～3月)	6,000円	11月26日(木)	

4 その他

ご不明な点、ご相談等がありましたら下記の担当までお願いします。

球磨工業高校 育友会事務 水俣
事務長 坂井

0966-22-4189

（受付時間8時30分～16時）

令和8年度 4～7月 行事予定表（案）

熊本県立球磨工業高等学校

4 月		5 月		6 月		7 月	
1	水	1	金 ⑥LHR（2・3年基礎力診断テスト事前準備）	1	月 高校総体、高校総文祭	1	水 （考査）期末考査、求人票受領開始
2	木	2	土	2	火 高校総体 台湾の文資傳匠工坊来校	2	木 （考査）期末考査、頭髪服装指導
3	金	3	日 憲法記念日	3	水	3	金 （短）⑥キャリアパス（1学期まとめ）
4	土	4	月 みどりの日	4	木 尿検査（二次精密）	4	土
5	日	5	火 こどもの日	5	金 1年・S結核検診（8：45～）、尿検査二次精密（予備日）	5	日
6	月	6	水 振替休日	6	土 （短）親子で学ぶ（1E）9：00～11：30視聴覚室	6	月 （検短）
7	火	7	木 （読無）第1回教室・廊下一斉清掃	7	日 土木施工管理技術検定（福岡）	7	火 （短読無）校内美化作業⑦
8	水 （特）（午前）新任式・始業式、服装頭髪指導、原付通学生指導（午後）入学式13：30～	8	金 ⑥人吉警察署自転車講習会（全学年）	8	月 （検）公開授業週間	8	水 （短）
9	木 （特）対面式・部活動紹介、自転車点検（3学年）	9	土 （特）育友会総会（特別時間割）	9	火 公開授業週間	9	木 （短）
10	金 新入生テスト（国数英）、午後交歓会、自転車点検（2学年）	10	日	10	水 耳鼻科検診（全学年） 公開授業週間	10	金 （短）⑦⑧は教育講演会（1・2年）、初級CAD検定、パソコン利用技術検定、地域みらい留学対面フェス（大阪）
11	土	11	月 代休（育友会総会）	11	木 （短）眼科検診② 公開授業週間	11	土
12	日	12	火 水曜日課 頭髪服装指導（全学年）	12	金 （衛）眼科検診③、⑥人権LHR、公開授業週間、地域みらい留学対面フェス（東京）	12	日
13	月 自転車点検（1学年）	13	水 （考査）中間考査、県外企業訪問（3学年）	13	土	13	月
14	火 歯科検診①	14	木 （考査）中間考査、県外企業訪問（3学年）	14	日	14	火 （短読無）校内美化作業予備日⑦
15	水 個人写真撮影（午前）	15	金 （考査）中間考査、県外企業訪問（3学年）	15	月 （検）	15	水 電気科2年出前授業④⑤大会議室：九州電力
16	木 1年生内科検診 運営委員会③ 個人写真撮影（終日）	16	土	16	火	16	木 （短読無）クラスマッチ
17	金 （衛）⑤クラス役員集合・部活動編成 個人写真撮影（予備日）	17	日	17	水 建設企業の魅力発見フェア	17	金 （短読無）1学期終業式
18	土	18	月 （検短）（短）	18	木 内科検診②	18	土
19	日	19	火 歯科検診③、尿検査	19	金 ⑥生徒総会、計算技術検定	19	日
20	月 （検）	20	水 尿検査（予備日）	20	土	20	月 海の日
21	火 歯科検診②	21	木 （読無）第1回基礎力診断テスト、職員心臓検診（午後）	21	日	21	火
22	水	22	金 （短）（衛）⑥決起集会	22	月 （検）キャリアパス（期末考査）	22	水 インターンシップ（1年有志）【案1】
23	木 新体力テスト、身体計測（専攻科会） スクールサイン導入	23	土 高校総体（先行開催競技）	23	火	23	木 インターンシップ（1年有志）【案1】
24	金 （特）眼科検診① ⑥キャリアパスポート（しおり配布、年間目標・考査目標設定）	24	日 高校総体（先行開催競技）	24	水	24	金 インターンシップ（1年有志）【案1】
25	土	25	月 （検）	25	木	25	土
26	日	26	火 歯科検診④	26	金 情報技術検定、スタントマンを活用した安全講話（全学年）	26	日
27	月 （検）1年心臓検診（午後/大会議室）	27	水	27	土	27	月
28	火	28	木 内科検診（2年・専攻科）	28	日	28	火 インターンシップ（1年有志）【案2】
29	水 昭和の日	29	金 高校総体（総合開会式）	29	月 （考査）期末考査、心のアンケート	29	水 インターンシップ（1年有志）【案2】
30	木	30	土 高校総体	30	火 （考査）期末考査	30	木 登校日、インターンシップ（1年有志）【案2】
		31	日 高校総体、高校総文祭			31	金 体験入学
備考		備考		備考		備考	

令和8年度 8～11月 行事予定表（案）

熊本県立球磨工業高等学校

8 月		9 月		10 月		11 月	
1	土	第21回若年者ものづくり競技大会 (富山県)	1 火	公務員試験開始、AO-ワ-ク球磨面接指導 (3MA) 16:10～17:00	1 木	体育大会	1 日
2	日	第21回若年者ものづくり競技大会 (富山県)	2 水	AO-ワ-ク球磨面接指導 (3MB) 16:10～17:00	2 金	体育大会予備日	2 月 (検)
3	月		3 木	AO-ワ-ク球磨面接指導 (3E・3AA) 16:10～17:00	3 土		3 火
4	火	西日本高等学校土木教育研究会準備 (くまもと県民交流会館バレー)	4 金	AO-ワ-ク球磨面接指導 (3AT・3C) 16:10～17:00、キャリバス (体育大会)	4 日		4 水
5	水	西日本高等学校土木教育研究会 (くまもと県民交流会館バレー)	5 土		5 月 (検)		5 木
6	木	西日本高等学校土木教育研究会 (くまもと県民交流会館バレー)	6 日		6 火		6 金
7	金		7 月 (検)		7 水	キャリバス (中間考査)	7 土
8	土		8 火		8 木	リスニング英語検定	8 日
9	日		9 水		9 金	おくんち祭 夏季休業移動日	9 月
10	月		10 木		10 土		10 火
11	火	山の日	11 金	⑥3年進路激励会、基礎製図検定	11 日		11 水
12	水	学校開庁	12 土		12 月	スポーツの日	12 木
13	木	学校開庁	13 日		13 火		13 金
14	金	学校開庁	14 月 (検)		14 水	(考査) 中間考査	14 土
15	土	学校開庁	15 火		15 木	(考査) 中間考査	15 日
16	日		16 水	就職試験開始	16 金	(考査) 中間考査 頭髪服装指導 13:30～自動車学校入校説明会	16 月 (検)
17	月		17 木		17 土		17 火
18	火	人吉球磨地区高等学校実践発表会	18 金	(短読無)	18 日		18 水
19	水	小型車両系特別教育	19 土		19 月 (検)		19 木
20	木	小型車両系特別教育	20 日		20 火		20 金
21	金		21 月	敬老の日	21 水		21 土
22	土		22 火	国民の休日	22 木		22 日
23	日		23 水	秋分の日	23 金		23 月
24	月		24 木	専攻科前期定期考査 (1日目)	24 土		24 火
25	火		25 金	専攻科前期定期考査 (2日目)	25 日	2級土木施工管理 (熊本)	25 水
26	水		26 土		26 月 (検)		26 木
27	木		27 日		27 火		27 金
28	金	始業式、頭髪服装指導、校内検定まとめテスト (仮)	28 月	専攻科前期定期考査 (3日目)	28 水		28 土
29	土		29 火	専攻科前期定期考査 (4日目)	29 木		29 日
30	日		30 水	(短読無)	30 金	キャリバス (球磨工フェスタ)	30 月
31	月 (検)				31 土		
備考		備考		備考		備考	

令和8年度 12～3月 行事予定表 (案)

熊本県立球磨工業高等学校

12 月			1 月			2 月			3 月		
1	火	インターンシップ 1日目	1	金	元日	1	月		1	月	卒業式
2	水	インターンシップ 2日目	2	土	年始休暇	2	火		2	火	
3	木	インターンシップ 3日目	3	日	年始休暇	3	水		3	水	
4	金	インターンシップ 4日目、⑥薬物乱用防止教育講演会 (3年)	4	月		4	木		4	木	
5	土		5	火		5	金		5	金	
6	日		6	水		6	土		6	土	
7	月	(検)	7	木		7	日		7	日	
8	火	(短) (1年) 長距離走事前説明 (1年)	8	金	3学期始業式	8	月	(考查) 学年末考査	8	月	(検)
9	水	(短) 長距離走事前説明 (2・3年)	9	土		9	火	(考查) 学年末考査	9	火	
10	木	長距離走大会	10	日		10	水	(考查) (衛) 学年末考査	10	水	
11	金	(衛) パソコン利用技術検定 ⑥キャリアパス (2学期まとめ)	11	月	成人の日	11	木	建国記念の日	11	木	
12	土		12	火	(検)	12	金	(考查) 学年末考査、頭髪服装指導、	12	金	(衛)
13	日		13	水		13	土		13	土	
14	月	(検)	14	木	(読無)	14	日		14	日	
15	火		15	金	(衛) ⑤⑥2・3年進路トーク、情報技術検定、グラフィックデザイン検定	15	月	(短)	15	月	(検)
16	水		16	土		16	火	(短)	16	火	
17	木		17	日		17	水	(短)	17	水	進路の日【AM: 県内管内企業説明会 (スポーツパレス) ・PM: 産業講話 (体育館)】
18	金	(衛) ⑤⑥2年インターンシップ事後指導	18	月	(検) 修学旅行	18	木	(短)	18	木	
19	土		19	火	修学旅行、キャリアパス (3年生学年末考査)	19	金	(短) ⑤⑥産業教育振興会による企業説明会	19	金	修了式
20	日		20	水	修学旅行	20	土		20	土	
21	月	(検)	21	木	修学旅行	21	日		21	日	春分の日
22	火		22	金	人権LHR⑥	22	月	(検)	22	月	振替休日
23	水	(特) 終業式	23	土		23	火	天皇誕生日	23	火	
24	木	夏季休業移動日	24	日		24	水		24	水	
25	金		25	月	(検)	25	木		25	木	
26	土		26	火	(考查) 学年末考査 (3年)、キャリアパス (1・2年生学年末考査)	26	金	卒業式準備・同窓会入会式	26	金	
27	日		27	水	(考查) 学年末考査 (3年)	27	土		27	土	
28	月		28	木	(考查) 学年末考査 (3年)	28	日		28	日	
29	火	年末休暇	29	金	(特) 新生活ガイダンス (3年)				29	月	
30	水	年末休暇	30	土					30	火	
31	木	年末休暇	31	日					31	水	
備考			備考			備考			備考		

部活動育友会・実施場所

育友会総会 5/9(土)

部活動名	実施の有無	実施希望教室	部活動名	実施の有無	実施希望教室
野球部	有	大会議室（管理棟2階）	写真部	無	
陸上競技部	有	視聴覚室（長距離）	美術部	無	
バレーボール部	有	特別教室1	電気工作部	無	
バスケットボール部	有	物理室（教室棟2階）	溶接部（ロボット班）	無	
ソフトテニス部	無		溶接部（エコカー班）	無	
柔道部	有	柔道場	溶接部（ものづくり班）	無	
剣道部	無		伝統建築部	無	
卓球部	有	1MB教室	クッキング同好会	無	
サッカー部	有	視聴覚室	囲碁・将棋サークル	無	
空手道部	無		測量サークル	無	
カヌー部	無	別日に実施			
水泳部	無				
弓道部	無		※開始時間は、各部活動で異なります。		
ハンドボール部	有	被服室			